

あ行 ページ

■ アクトビラ	6、56
■ アクトビラ印刷	50
■ アクトビラ終了	6
■ アドレス (URL)	7、11、55、58
■ アドレス入力制限	7
■ お好みページ	8、10、58

か行 ページ

■ 画面キーボード方式	16
■ 漢字変換	14~17
■ 記号入力	15、17
■ 暮らし機器	3、24~39、52
■ ゲートウェイアドレス	20、54、58
■ ケーブルモデム	19、41

さ行 ページ

■ サブネットマスク	20、58
■ サブメニュー	7~13、50
■ シングル印刷	48
■ スプリッター	19、41、58
■ セカンダリ DNS	20、59
■ セキュリティー	2、6
■ 接続速度自動設定	20
■ 接続速度設定	20
■ 接続テスト	20、22

た行 ページ

■ 端末情報送信	6
■ 通常方式	14、16
■ データを保存	12
■ ディレクトリ	12、58
■ 電子説明書印刷	50
■ 電話回線	19、56

な行 ページ

■ 入力モード	14~17
■ 入力文字一覧表	15
■ ネットワーク接続	18
■ ネットワーク設定	20
■ ネット操作パネル	7

は行 ページ

■ ハイパーリンク	12、58
■ ハブ	18、54、59
■ 光ファイバー	19
■ プライマリ DNS	20、59
■ ブラウザ	59
■ ブラウザ仕様	59
■ ブラウザ制限	7
■ ブラウザ設定	22
■ プリンターの印刷設定	44~47
■ ブロードバンド	2、59
■ ブロードバンドルーター	18、52、59
■ プロキシアドレス	23
■ プロキシポート番号	23
■ プロキシ設定	22
■ プロバイダー	2、18、55、56、59
■ 変換方式	14~17
■ ポータルサイト	6、59
■ 保存データを見る	13

ま行 ページ

■ 文字の削除	15、17
■ 文字切換	14、16
■ 文字入力	14~17
■ 文字入力設定	14、16

や行 ページ

■ 予測方式	15、17
■ 読み込み状況	6

英数字 ページ

■ 10BASE-T/100BASE-TX	18
■ ADSL	58
■ ADSL モデム	19、41、58
■ CATV	2、19
■ DHCP	58
■ DPOF印刷	48
■ FTTH	2、19
■ FTTH 回線終端装置	19、52
■ IP アドレス	20、58
■ MAC アドレス	18、58
■ PLC	24、52
■ SDメモリーカード	12、48
■ URL	7、11、55、58

VIERA ビエラ



(イラスト:TH-50PX80)

Panasonic®

取扱説明書 (ネットワーク編)

地上・BS・110度CSデジタルハイビジョンプラズマテレビ

品番 TH-50PX80 (50V型)
TH-42PX80 (42V型)
TH-37PX80 (37V型)

ネットワーク編 (アクトビラ、暮らし機器、プリンター)



テレビ関連情報は、パナソニックホームページをご覧ください。 <http://panasonic.jp/support/tv/>
アクトビラ関連情報は、次のページをご覧ください。 <http://panasonic.jp/support/actvila/>

- 取扱説明書は、50V型 (TH-50PX80) と 42V型 (TH-42PX80) と 37V型 (TH-37PX80) 共用です。
- この取扱説明書 (ネットワーク編) は、アクトビラ、暮らし機器、プリンターの使い方と、ご使用前の接続や設定のしかたについて説明しています。
- 「テレビ編」もよくお読みのうえ、正しくお使いください。



acTVila
アクト・ビラ



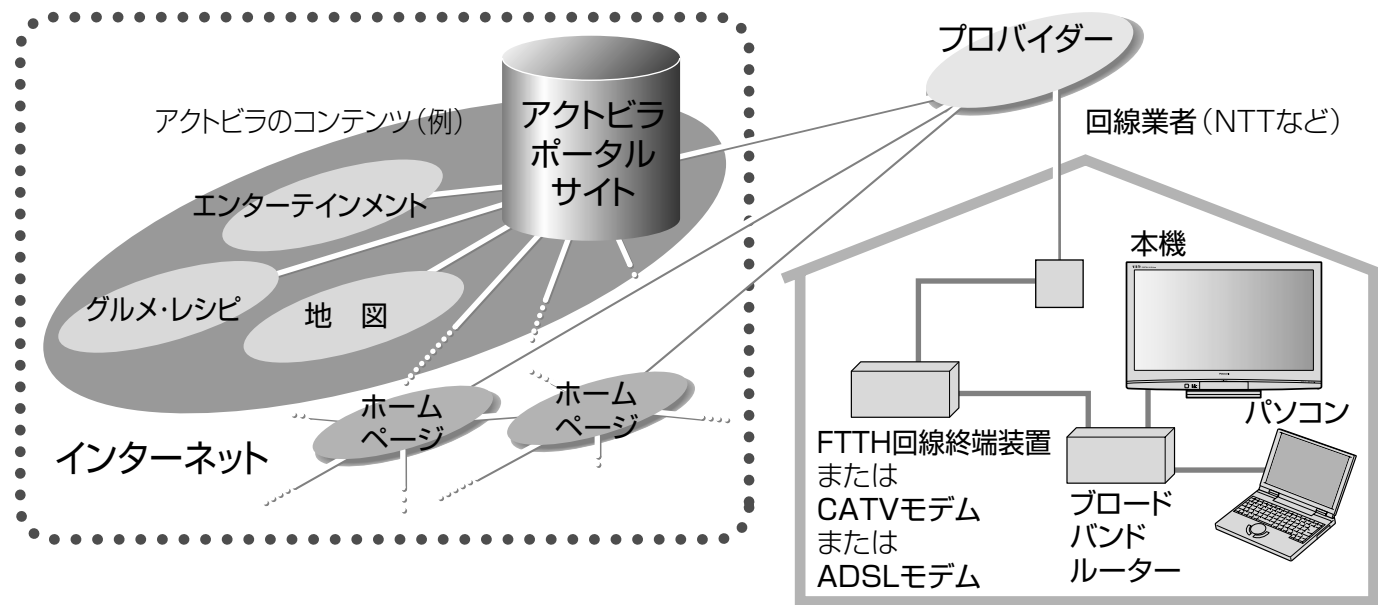
旅行、映画、グルメ、出前、お天気、地図…

役に立つ情報がすぐに! acTVila

acTVilaとは…

- インターネットを利用して情報サービスが受けられる、デジタルテレビのしくみです。
- アクトビラボタンを押すと専用のホームページ(ポータルサイト)につながります。アクトビラでは、テレビ向けのコンテンツ(情報やデータ)を見ることができます。
- ※パソコン用のホームページなど、アクトビラ用に作られていないホームページは正常に表示されない場合があります。また、有害な情報が含まれている場合もあります。本機では、アクトビラ用のコンテンツ以外を表示させないように設定することができます。(P.7ページ)
- アクトビラ機能を使用するためには、ブロードバンド(P.59ページ)環境が必要になります。
- 本機は「アクトビラ ベーシック対応」です。

■アクトビラの概要図



ブロードバンド環境をお持ちのお客様へ

- LAN 接続機器をお使いの多くの場合には、本機の「LAN (10/100)」端子に接続して設定すると使えます。
- プロバイダーや回線業者、モデム、ブロードバンドルーターなどの組合せによっては、本機と接続できない場合や追加契約などが必要になる場合があります。
- 光ファイバー (FTTH) や CATV をお使いの場合は、ブロードバンドルーターの使用が許可されているかご確認ください。
- 無線 LAN をお使いの場合は、無線 LAN 機器の取扱説明書に従って、適切なセキュリティ設定を行ってください。
- ブロードバンド環境に関する最新の情報は、<http://panasonic.jp/support/actvila/> をご参照ください。

ブロードバンド環境をお持ちでないお客様へ

- まずブロードバンド環境が必要です。プロバイダーおよび回線事業者と別途ご契約 (有料) をしていただく必要があります。
- 本機をお買い上げの販売店にご相談ください。

ご注意

- 天災やシステム障害その他の事由により、アクトビラのコンテンツを表示できない場合がありますので、あらかじめご了承ください。
- アクトビラのポータルサイトの利用条件については、別途ポータルサイトにてご確認ください。
- デジタル放送の予約録画が開始されると、アクトビラは終了し、テレビ放送の画面に戻ります。

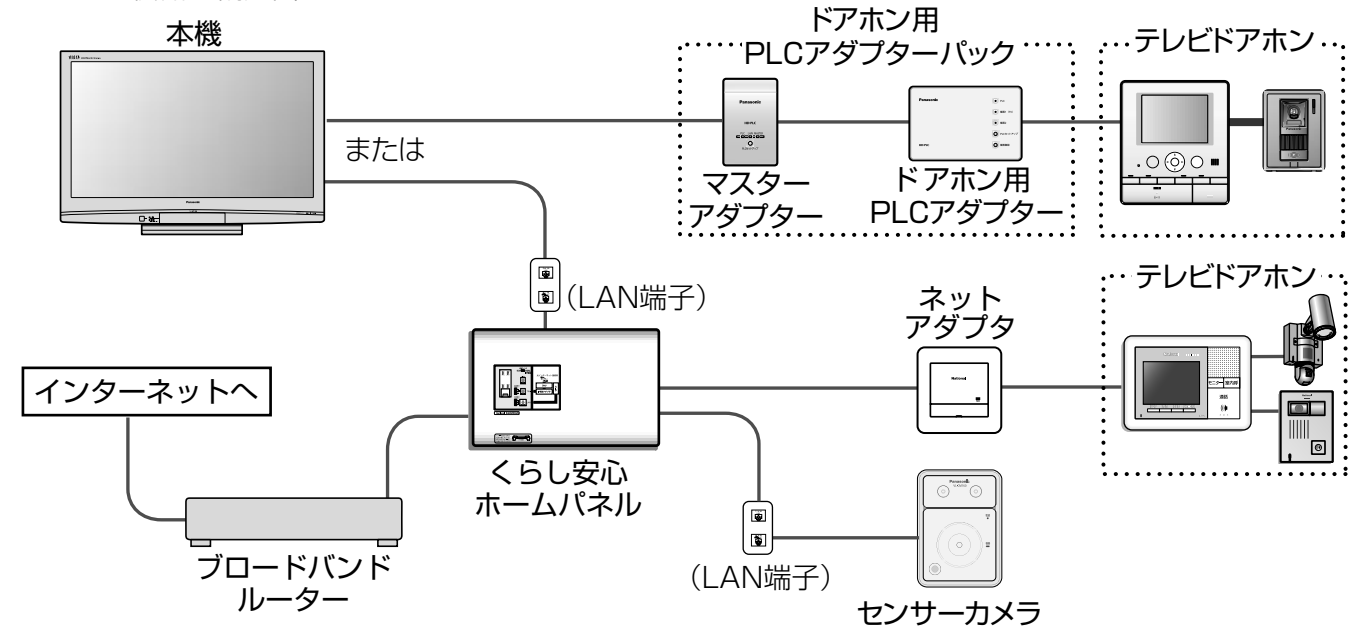
●この取扱説明書のイラストや画面はイメージであり、実際とは異なる場合があります。

くらし機器

くらし機器とは…

- 本機とテレビドアホンやセンサーカメラをLANケーブルで接続して、本機の画面でテレビドアホンやセンサーカメラからの画像の確認ができる機能です。
- ※接続用のLANケーブルは、本機に付属していません。お使いになるくらし機器の設置場所と本機の設置場所の距離を考慮し、長さに余裕があるものをご用意ください。
- ※複数のくらし機器を接続するときには、ハブまたはブロードバンドルーターをご使用ください。

■くらし機器の概要図



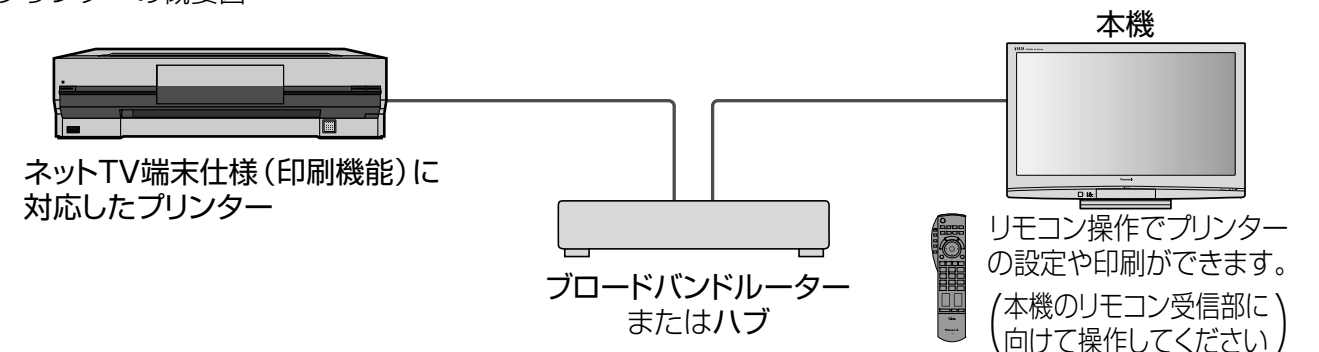
アクトビラや写真、データ放送、電子説明書をプリントアウト…

プリンター

プリンター機能とは…

- 本機とネットTV 端末仕様(印刷機能)対応のプリンター、または当社製ホームプリンターをLANケーブルで接続できます。
- デジタル放送やアクトビラを通じて提供される情報や、SDメモリーカードに保存された写真、本機の画面に表示している電子説明書を印刷できます。

■プリンターの概要図



アクトビラを使う

ホームページを見てみよう

- アクトビラの開始と終了 6
- 便利な「ネット操作パネル」を表示する 7
- アドレスを入力してホームページを見る 7

「お好みページ」を使う

- 「お好みページ」に登録する 8
- 「お好みページ」に登録したホームページを見る 9
- 「お好みページ」を編集する 10

ページ上のデータを保存する

- SDメモリーカードにページ上のデータを保存する 12
- 保存したページや静止画を見る 13
- 保存したデータを送信する 13

文字を入力する

- 携帯電話(リモコン)方式 14
- 画面キーボード方式 16

接続・設定のしかた

- ネットワーク接続 18
- ネットワーク設定 20
- ブラウザ設定 22

くらし機器を使う

くらし機器を使う

- ドアホン用PLCアダプターについて 24
- ドアホン用PLCアダプターとの接続 25
- ネットアダプタ(カラー玄関番用)について 26
- ネットアダプタ(カラー玄関番用)との接続 27
- センサーカメラについて 28
- センサーカメラとの接続 29
- ライフニティシステムについて 30
- くらし安心ホームパネルとの接続 31

- くらし機器の設定 32
- くらし機器の登録・表示設定 34
- くらし機器を使う 36

プリンターで印刷する

プリンターで印刷する

- プリンターについて 40
- プリンターの接続 41
- プリンターのタイプ変更 42
- プリンターの印刷設定 44
- SDメモリーカードの写真を印刷する 48
- 情報を印刷する(アクトビラ、データ放送、電子説明書) 50

必要なとき

- 総合接続図 52
- メッセージ表示一覧 54
- Q&A 56

- 用語解説 58
- ブラウザ仕様 59
- さくいん 裏表紙

ホーム
ページ

お好み
ページ

保存

文字
入力

接続
設定

くらし
機器

印刷

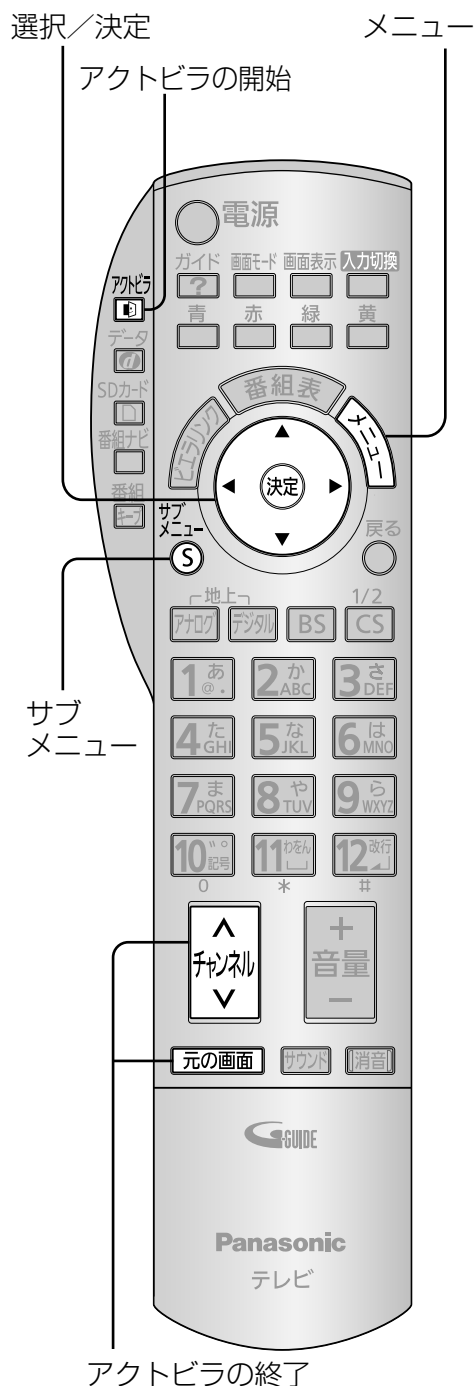
必要
なとき

ホームページを見てみよう



まずご確認ください。

- 接続と設定はお済みですか? (☞ 18～23 ページ)
- 電源は入っていますか?



アクトビラの開始と終了

1 「アクトビラ」を押す

- 押すと、ポータルサイト画面に切り換わります。

2 ポータルサイトから 見たい項目を選び、「決定」を押す



- ①と②を繰り返し、見たい情報のホームページへ。

- お使いの状況により、ページを完全に読み込むまでに時間がかかることがあります。
- ページに音声がある場合には本機ではモノラルで再生されます。(再生できる音声形式は☞ 59 ページ：ブラウザ仕様)

■ポータルサイトに戻るとき → **アクトビラ** を押す

3 アクトビラを終了するとき

- 元の画面を押しても終了します。(テレビ画面に戻る)

初めてお使いになるときは…

- ① **アクトビラ** を押す。(端末情報が送信されます)
- ② アクトビラのご案内画面が表示されます。
- ③ 画面の指示に従ってお使いください。

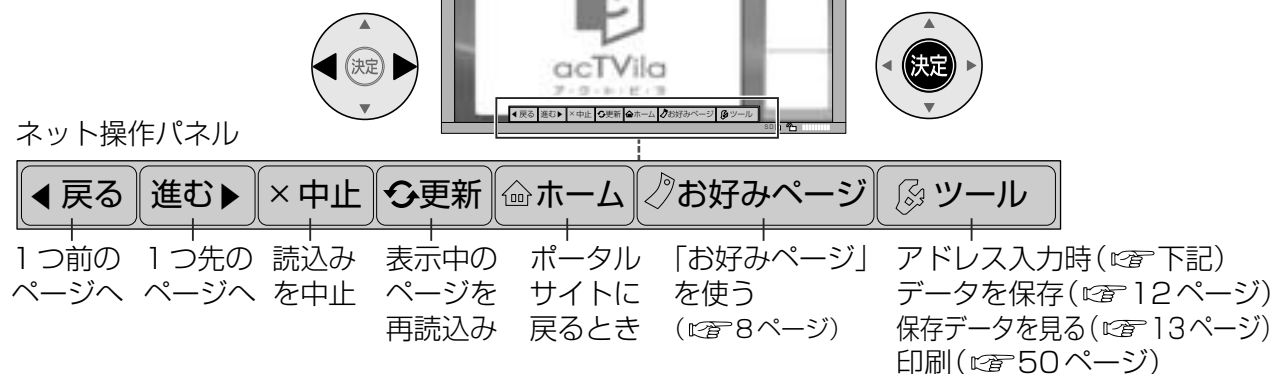
お知らせ

- 送信される端末情報には、郵便番号(☞ テレビ編 65、76 ページで登録)や端末の識別ID(本機にあらかじめ組み込まれた番号)が含まれます。
- 2回目以降はご案内画面は表示されません。
- 長期間ポータルサイトを使用しなかった場合は、ご案内画面が表示されることがあります。

便利な「ネット操作パネル」を表示する

- ① ホームページを見ているときに **サブメニュー** を押す (ネット操作パネルを表示します)
 - もう一度 **サブメニュー** を押すと消える

- ② 項目を選び、「決定」を押す



アドレスを入力してホームページを見る

- ① 上記の「ネット操作パネル」から ▶ で「ツール」を選び、「決定」を押す
- ② ▼ で「アドレス入力」を選び、「決定」を押す
- ③ アドレス(URL)を入力する
 - 文字の入力方法は(☞ 14～17 ページ)
- ④ 「確定」を選び、「決定」を押す

お知らせ

- アクトビラのコンテンツ以外の一般のインターネットホームページは、本機では正確に表示されない場合があります。また、予期しない情報や有害な情報が含まれている場合もあります。
- クレジットカードの番号や氏名などの個人情報を入力するときは、そのページの提供者が信用できるかどうか十分注意してください。

■アクトビラのコンテンツのみ表示させたいときは

- (1) 「メニュー」を押す。
- (2) ▼ で「設定する」を選び、「決定」を押す。
- (3) ▼ で「システム設定」を選び、「決定」を押す。
- (4) ▼ で「制限項目設定」を選び、「決定」を押す。
- (5) 暗証番号を入力する。(☞ テレビ編 46 ページ)
- (6) ▼ で「ブラウザ制限」を選び、◀ ▶ で設定を選ぶ。

アドレス入力制限 アクトビラのコンテンツ以外は暗証番号の入力が必要
すべて制限 「アクトビラ」ボタンを押したときに暗証番号の入力が必要
無制限 制限なし(暗証番号の入力が不要)

- (7) 「元の画面」を押して、テレビ画面に戻す。
(設定内容は、一旦アクトビラを終了しないと反映されません)

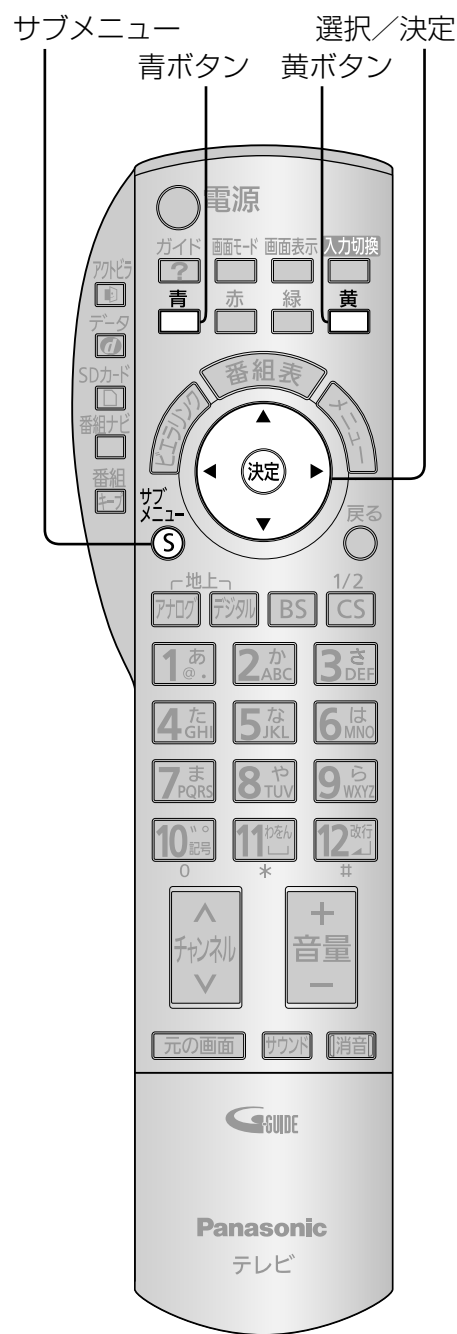
■ホームページへの情報登録についてのご注意

アクトビラを使ってホームページに登録した情報は、そのホームページのサーバーに登録されます。本機を譲渡または廃棄される場合には、登録時の規約などに従って、必ず登録情報の消去を行ってください。

「お好みページ」を使う



●今見ているホームページを「お好みページ」に登録すると、次回からは簡単に呼び出せます。



気に入ったホームページを「お好みページ」に登録する

1 登録したいホームページを見ているときに「サブメニュー」を押す



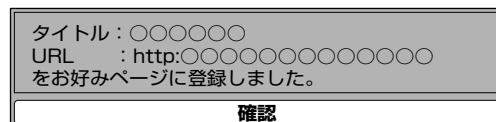
2 「お好みページ」を選び、「決定」を押す



3 「青」ボタンを押す



4 内容を確認し、「決定」を押す



お知らせ

●「お好みページ」の登録は、20件までです。手順3で「これ以上登録できません」と表示されたら、「黄」ボタンを押して、不要な「お好みページ」を削除してください。
(10ページ手順3)

1 ホームページを見ているときに「サブメニュー」を押す



2 「お好みページ」を選び、「決定」を押す



3 タイトルを選び、「決定」を押す



選んだページが表示される

■「お好みページ」を編集したいときは

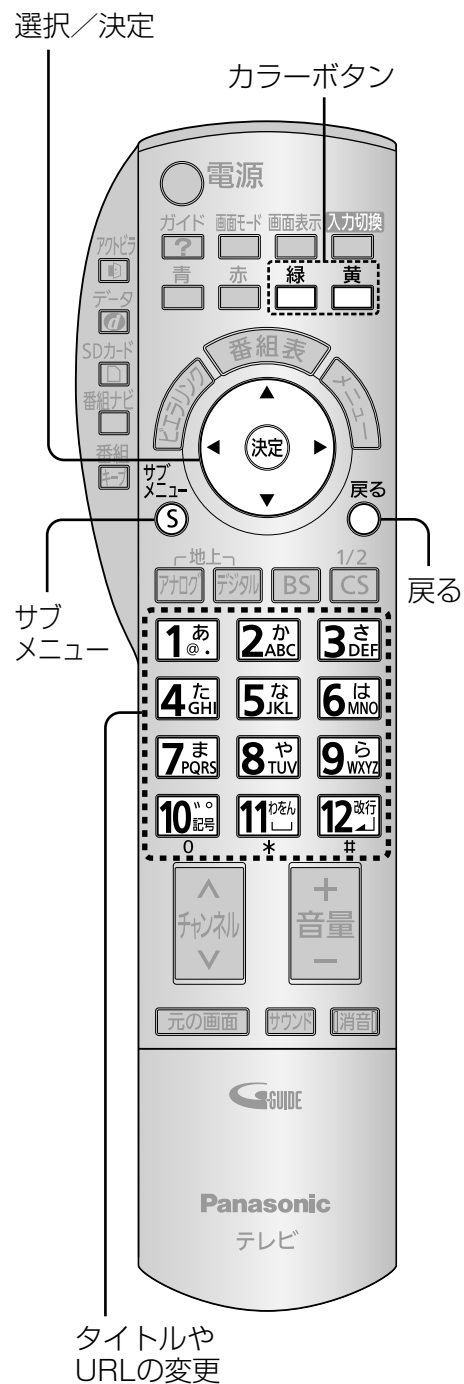
➡ 10ページへ。

お知らせ

●「お好みページ」一覧に登録したホームページが、提供者の都合によりなくなったり、アドレスが変更された場合には、表示できません。

●「お好みページ」を使う

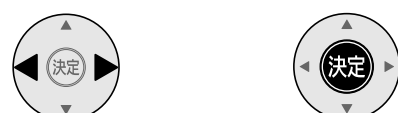
「お好みページ」を編集する



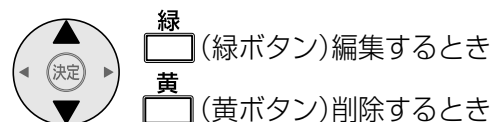
1 ホームページを見ているときに「サブメニュー」を押す



2 「お好みページ」を選び、「決定」を押す

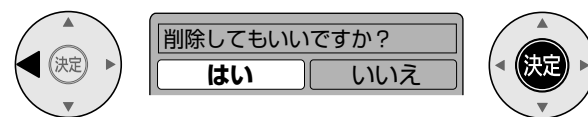


3 削除や変更したい「タイトル」を選び、カラーボタンを押す



「お好みページ」を削除する

4 確認画面で「はい」を選び、「決定」を押す



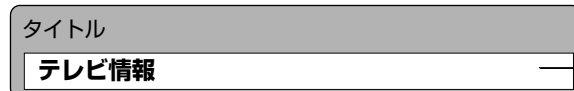
- 一覧に戻る。(削除されたことを確認してください)
- 確認したら **戻る** を押す。

一覧に表示される「お好みページ」のタイトルを変更する

4 「タイトル」を選び、「決定」を押す



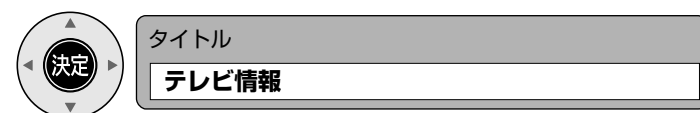
5 タイトルを変更する(例: 「テレビ情報」に変えるとき)



変更を止めるときは **戻る** を押す。

- 元のタイトルを削除して、新しいタイトルを入力する。
- 文字の入力方法は(☞ 14~17ページ)

6 変更が終わったら、「決定」を押す



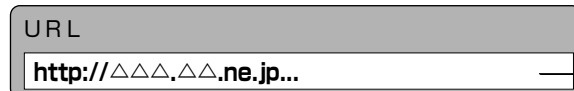
- 確認したら **戻る** を押す。

「お好みページ」のアドレス(URL)を変更する

4 「URL」を選び、「決定」を押す



5 アドレス(URL)を変更する



変更を止めるときは **戻る** を押す。

- 元のアドレスを削除して、新しいアドレスを入力する。
- 文字の入力方法は(☞ 14~17ページ)

6 変更が終わったら、「決定」を押す



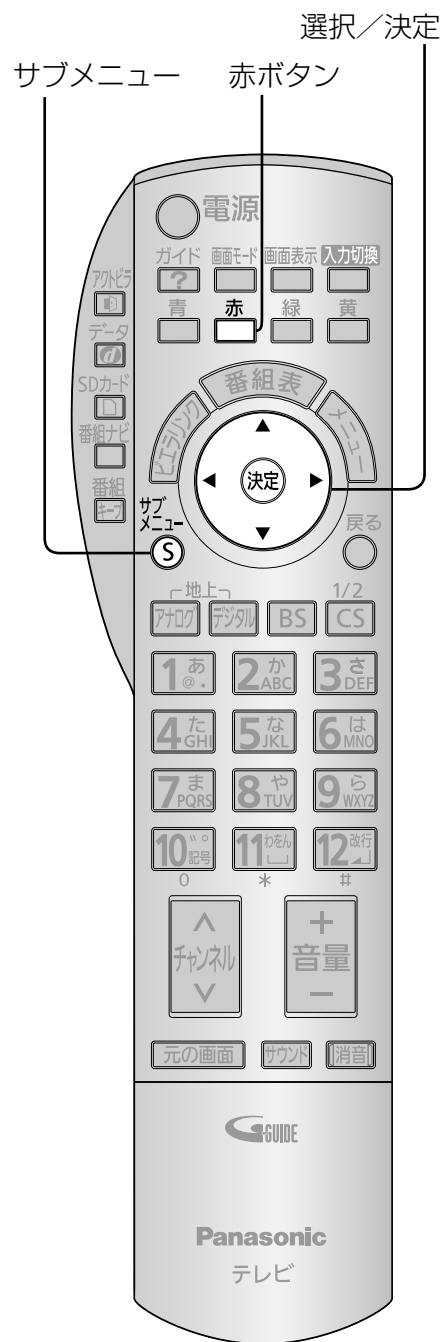
- 確認したら **戻る** を押す。

(右ページへ続く ☞)

● 「お好みページ」を編集する

エスディー SDメモリーカードにページ上のデータを保存する

- 本機能は、アクトビラで提供される静止画データなどをSDメモリーカードに保存するためのものです。
- 見たままの形で保存することはできません。



SDメモリーカードにページ上のデータを保存する

(見たままの形で保存することはできません)

●「SDカード」を押すと、アクトビラを終了しますので、ご注意ください。

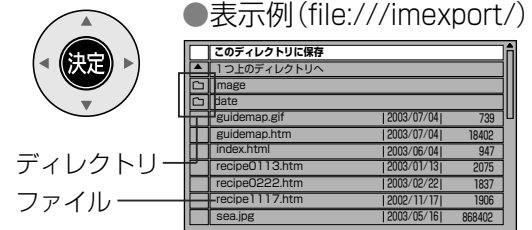
1 SDメモリーカードを挿入する
(テレビ編 49ページ)

2 ホームページを見ているときに保存したい項目を選ぶ
●選んでいる項目のハイパーリンク先が保存の対象です。

3 「サブメニュー」を押し、「ツール」を選び「決定」を押す

4 「データを保存」を選び、「決定」を押す

5 「このディレクトリに保存」を選び、「決定」を押す



- 他の「ディレクトリ」に保存するときは、①▲▼で「ディレクトリ」を選んで、「決定」を押す。
- ②データ保存のため、「決定」を押す。

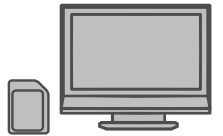
お願い

●SDメモリーカード使用中は、電源を切ったり、SDメモリーカードを抜かないでください。SDメモリーカードのデータが破壊されることがあります。

お知らせ

●選んでいる項目が表示されている通りに保存されるのではなく、ハイパーリンク先のデータ(ページや画像)が保存されます。リンク先がページの場合、全体を保存することはできません。

保存したページや静止画を見る

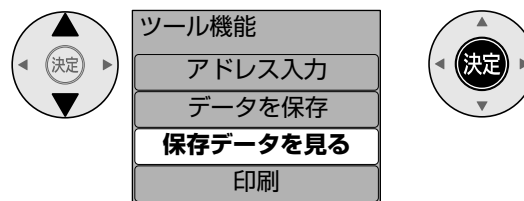


1 SDメモリーカードを挿入する

2 ホームページを見ているときに「サブメニュー」を押し、「ツール」を選び、「決定」を押す



3 「保存データを見る」を選び、「決定」を押す



4 アドレス入力画面(7ページ)で、以下の操作を行う

- ①文字入力方式が「リモコンボタン」の場合は「決定」を押す。画面キーボードを表示されている場合は (赤ボタン)を押す。
- ②「確定」を選び「決定」を押す。
- ディレクトリ名が分からないときは、アドレス入力画面で「file:///」のみ入力すると、順に画面上でディレクトリを確認できます。
- ファイル名まで入力し決定ボタンを押すと、そのファイルが開きます。(例: file:///imexport/index.html)

ディレクトリ名 ファイル名

●文字の入力方法は(14～17ページ)

5 一覧から見たいファイルを選び、「決定」を押す



SDメモリーカードに保存したページや静止画を見る

SDメモリーカードに保存したデータを送信する

■アクトビラのページで、データの送信を要求されたとき

- ①SDメモリーカードを挿入する
- ②送信するファイルを選び、「決定」を押す

●アクトビラのページ上の説明に従って操作すると、ページを提供しているサイトにデータが送られます。送るデータと相手先を確認の上、操作してください。

お願い

●SDメモリーカードのデータの削除はパソコンなどで行ってください。

お知らせ

- 一度表示したデータは、「お好みページ」に登録することもできます。(8ページ)(SDメモリーカードが入っていないと呼び出せません)
- SDメモリーカードから表示できるデータは、HTMLファイルおよび画像ファイル(JPEG、PNG、GIF)です。
- 2GBを超えるファイルや、50万画素を超える画像、参照データのないHTMLファイルなどは表示できないことがあります。デジタルカメラなどの写真を見るときは、テレビ編50ページの操作を行ってください。

●保存したページや静止画を見る
●SDメモリーカードにページ上のデータを保存する

携帯電話(リモコン)方式で文字を入力する



●リモコンの数字ボタンを使って、携帯電話と同じような操作で入力します。

文字入力方法を「リモコンボタン」にする

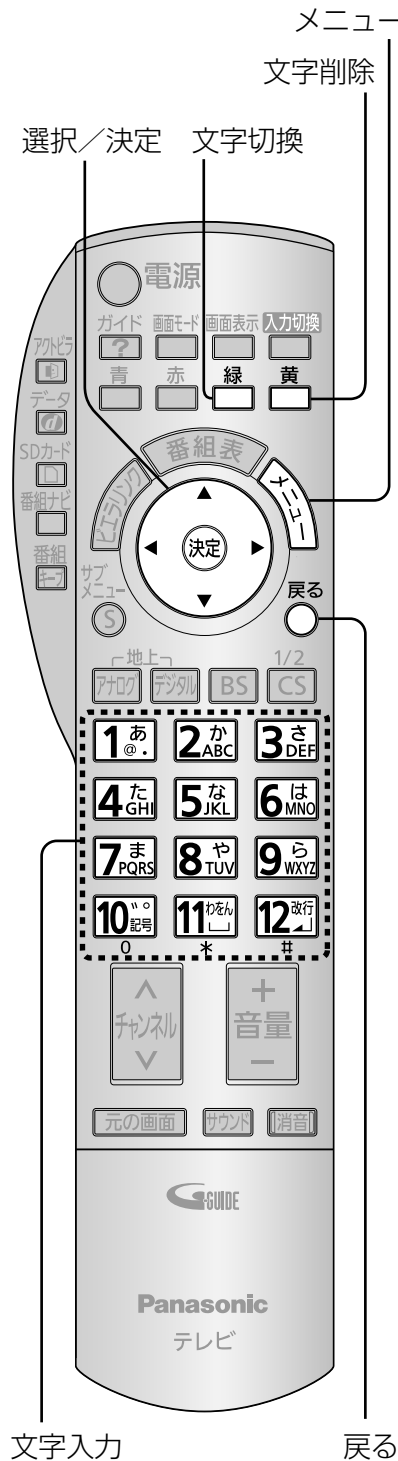
- ① を押す。
- ② ▼で「設定する」を選び、「決定」を押す。
- ③ ▼で「システム設定」を選び、「決定」を押す。
- ④ ▼で「文字入力設定」を選び、「決定」を押す。
- ⑤ ▼で「入力方法」を選び、◀で「リモコンボタン」を選ぶ。

文字入力設定

入力方法 **リモコンボタン** 「リモコンボタン」にする

変換方式 **通常方式**

1文字の入力で変換候補を表示したいとき→「予測方式」(▶右ページ)
(終わったら を数回押す)



■文字入力欄で、入力位置にカーソルが表示されると、文字が入力できます。

1 入力モードを選び、「決定」を押す

かな 選択中

- 押すたびに切り換わる。
- 漢字を入力するときは「かな」を選ぶ。
- 入力欄の状況により、選択できる入力モードが制限される場合があります。(例:英数と数字のみ)

決定

かな 選択中

●押すたびに切り換わる。

●漢字を入力するときは「かな」を選ぶ。

●入力欄の状況により、選択できる入力モードが制限される場合があります。(例:英数と数字のみ)

2 文字を入力する

例:「えいが」と入力するとき

(4回) → (2回) → (1回) → 0

カーソル へい か *

●入力文字一覧表をご覧ください。(▶右ページ)

3 漢字に変換しないときは(▶手順4へ)

漢字に変換するとき

●変換したい漢字が出るまで押す。

●カーソル文字が追加される位置を示す。

4 「決定」を押す

●続けて文字を入力するときは、手順1から、くり返す。

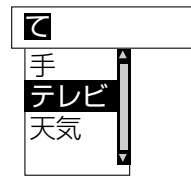
リモコンボタンでの入力文字一覧表

入力モード ボタン	かな	カナ	英数	数
1あ	あいうえおあいうえお	アイウエオアイウエオ	@ . / : ~ _ 1	1
2か	かきくけこ	カキクケコ	a b c A B C 2	2
3さ	さしすせそ	サシスセソ	d e f D E F 3	3
4た	たちつてと	タチツテト	g h i G H I 4	4
5な	なにぬねの	ナニヌネノ	j k l J K L 5	5
6は	はひふへほ	ハヒフヘホ	m n o M N O 6	6
7ま	まみむめも	マミムメモ	p q r s P Q R S 7	7
8や	やゆよやゆよ	ヤユヨヤユヨ	t u v T U V 8	8
9ら	らりるれろ	ラリルレロ	w x y z W X Y Z 9	9
10記号	、。?!・() 0	、。?!・() 0	- , ; ' " ? ! () & ¥ 0 0	0
11わ	わをんわー	ワヲンワー	ズ	*
12改行	改行	改行	改行	#

- ボタンを押すたびに、表の順に文字が変わります。(例:「い」を入力するときは を2回押す) 未確定の文字があるときに、 を押すと表の逆順で文字が変わります。
- 「英数」と「数字」は半角で入力されます。「英数」を全角にしたいときは▼を押します)
- 濁点や半濁点を入力するときは→文字に続けて を押す。

こんなときは

- 同じボタンで続けて入力するときは(例:「あい」)
→ を押す → ▶でカーソルを右へ移動させる → と押す。
- 文節を分けて変換するときは(例:「えいが」の「えい」だけ変換)
→ ①「えいが」と入力して▼を押す。
② ◀を押して「えい」だけを選ぶ。
③ ▼を押して変換する。
- 記号を入力するときは
→ ①「きごう」と入力する。
②変換したい記号が出るまで▼を押す。
- 「予測方式」のときは(例:「テレビ」を入力するとき)
→ ① を4回押す。
●本機が予測して変換できると、よく入力する言葉や「て」で始まる言葉の候補を表示します。
●うまく変換できないときは、 (緑ボタン) で、一時的に通常方式に切り換えられます。
② ▼で「テレビ」を選び、「決定」を押す。



文字の追加や削除をしたいときは

- 文字を追加するときは → ◀▶でカーソルを追加したい位置へ移動させる → 文字を入力する。
- 文字を削除するときは → ◀▶でカーソルを消したい文字の位置へ移動させる → (黄ボタン) を押す。(カーソルの右の文字が削除されます。右に文字がない場合は、左の文字が削除されます)

●携帯電話(リモコン)方式で文字を入力する

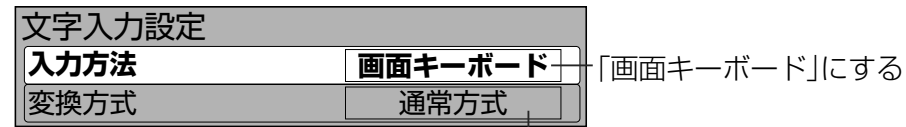
画面キーボード方式で文字を入力する



●画面上にキーボードを表示し、選択/決定ボタンを使って入力します。

文字入力方法を「画面キーボード」にする

- ① 14ページ上段の手順 ①～④ を行う
- ② ▼で「入力方法」を選び、▶で「画面キーボード」を選ぶ。



1 文字の入力で変換候補を表示したいとき→「予測方式」(右ページ) (終わったら 戻る を数回押す)

■文字入力欄で、入力位置にカーソルが表示されると、文字が入力できます。(画面キーボードを表示)

- 文字を入力しないときは、赤 (赤ボタン) を押す。

1 入力モードを選ぶ

●押すたびに切り換わる。

●漢字を入力するときは「かな」を選ぶ。

●英数のみが入力できる項目のときは、「英数」に固定されます。

かな → カナ → 英数

2 画面上に表示されたキーボードで文字を選び、「決定」を押す

選び、

- この操作をくり返し、文字を入力していく。

3 漢字に変換しないときは

赤

漢字に変換するときには

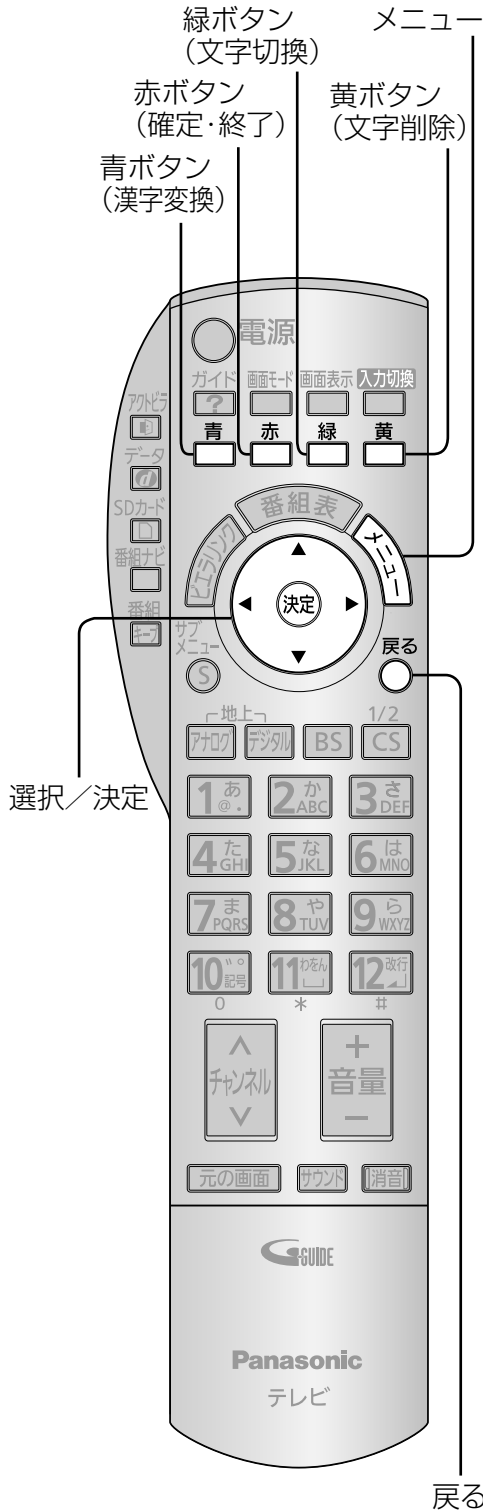
●画面キーボードが消え、漢字を表示。

●他の漢字に変換したいときは ▼ を押し、候補の中から選ぶ。

●続けて文字を入力するときは、手順 1 からくり返す。

4 入力を終了する

- 画面キーボードの表示が消えます。



画面キーボードの見かた

文字の入力

改行する

スペースを入力する

キーボードの表示位置を移動する

入力位置のカーソルを移動する

入力モードが「かな」のとき

入力モードを表示

改行	一	や	あ	わ	ら	や	ま	は	な	た	さ	か	あ
空白	「	ゆ	い	を	り	ゆ	み	ひ	に	ち	し	き	い
キーボード移動	」	よ	う	ん	る	よ	む	ふ	ぬ	つ	す	く	う
入力位置移動	!	つ	え	、	れ	め	へ	ね	て	せ	け	え	
	?	わ	お	。	ろ	も	ほ	の	と	そ	こ	お	

選んでいる文字が黄色になる

終了: 文字入力を終了する

確定: 入力変換中の文字を確定させる

かな

青 変換

赤 終了

緑 文字切替

黄 文字クリア

■画面上のキーボードの表示位置を移動させたいときは

- ➔カーソルで「キーボード移動」を選び、「決定」を押す。

入力モードが「カナ」のとき

入力モードが「英数」のとき

一	ャ	ウ	ラ	ヤ	マ	ハ	ナ	タ	サ	カ	ア
「	ユ	イ	ヲ	リ	ユ	ミ	ヒ	ニ	チ	シ	キ
」	ヨ	ウ	ン	ル	ヨ	ム	フ	ヌ	ツ	ス	ク
!	ツ	エ	、	レ	メ	ヘ	ネ	テ	セ	ケ	エ
?	ワ	オ	。	ロ	モ	ホ	ノ	ト	ソ	コ	オ

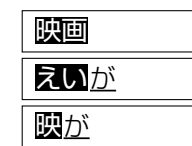
A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	M	N	O	P	Q	R	S	T	4	5	6
U	V	W	X	Y	Z	.	@	/	:	7	8	9										
~	-	_	:	"	'	?	&	¥	*	0	#											
小文字	()	!																			

- 「英数」は半角で入力されます。(全角にしたいときは、左ページの手順 3 で青 (青ボタン) を押して変換します)

こんなときは

■文節を分けて変換するとき (例: 「えいが」の「えい」だけ変換)

- ➔①「えいが」と入力して青 (青ボタン) を押す。
- ② ◀ を押して「えい」だけを選ぶ。
- ③ ▼ を押して変換する。



■記号を入力するとき

- ➔①「きごう」と入力する。
- ②青 (青ボタン) を押すと画面キーボードが消え、記号を表示。
- 他の記号に変換したいときは ▼ を押し、候補の中から選ぶ。

■「予測方式」のときは (例: 「テレビ」を入力するとき)

- ➔① ◀ ▶ ▲ ▼ で「て」を選び、「決定」を押す。
- 本機が予測して変換できると、キーボードの上によく入力する言葉や「て」で始まる言葉の候補を表示します。
- うまく変換できないときは、青 (青ボタン) で、一時的に通常方式に切り換えられます。
- ② ◀ ▶ ▲ ▼ で「テレビ」を選び、「決定」を押す。
- 変換したい字がない場合は、続けて次の文字を入力します。

決定で次の候補を表示

変換候補

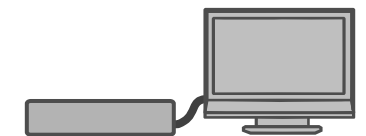
手	テレビ	予測変
天気	てっきり	

文字の追加や削除をしたいときは

- 文字を追加するとき ➔① ◀ ▶ ▲ ▼ で「入力位置移動」を選び、「決定」を押す。
- ② ◀ ▶ でカーソルを追加したい位置へ移動させ、「決定」を押す。
- ③ 文字を入力する。
- 文字を削除するとき ➔① ◀ ▶ ▲ ▼ で「入力位置移動」を選び、「決定」を押す。
- ② ◀ ▶ でカーソルを消したい文字の位置へ移動させる → 黄 (黄ボタン) を押す。(カーソルの右の文字が削除されます。右に文字がない場合は、左の文字が削除されます)

●画面キーボード方式で文字を入力する

ネットワーク接続



アクティバ機能を使用するためには、ブロードバンド環境が必要になります。

■まず、次のことをご確認ください。

- 回線業者やプロバイダーとの契約。
- 必要な機器の準備。
- インターネット(LAN)接続機器の接続と設定。

■回線業者やプロバイダーにより、必要な機器と接続方法が異なります。

- インターネット(LAN)接続機器は、回線業者やプロバイダーが指定する製品をお使いください。
- お使いのインターネット(LAN)接続機器の取扱説明書もあわせてご覧ください。
- 本機では、インターネット(LAN)接続機器などの設定はできません。パソコンなどでの設定が必要な場合があります。

- ブロードバンド環境をお持ちでないお客様は、お買い上げの販売店にご相談ください。

お知らせ

- 契約によっては、本機やパソコンなどの端末を複数台接続できない場合や、追加料金が必要な場合があります。
- インターネット接続機器についてご不明な点は、ご利用の回線業者やプロバイダーにお問い合わせください。
- ブロードバンドルーターやハブは、10BASE-T/100BASE-TXに対応していることをご確認ください。
- 100BASE-TX用の機器を使用する場合は「カテゴリ5」のLANケーブルをご使用ください。
- ネットワーク接続は、LAN(10/100)端子からのみ可能です。SDメモリーカード挿入口に、無線LAN対応カードを接続しても、アクティバは使えません。
- 本機には、LANケーブル(ストレートケーブル)、モジュラーケーブル、モジュラー分配器は付属していません。

■本機のMACアドレスの確認のしかた

- ルーターの設定などで本機の「MACアドレス」を確認される場合は、以下の手順でご確認ください。

- (1)「メニュー」ボタンを押す。
- (2)▼で「設定する」を選び、「決定」ボタンを押す。
- (3)▼で「初期設定」を選び、「決定」ボタンを押す。
- (4)▼で「設置設定」を選び、「決定」ボタンを3秒以上押す。
- (5)▼で「ネットワーク設定」を選び、「決定」ボタンを押す。
- (6)▼で「ネットワーク設定」の2ページ目にして確認する。

DNS-IP自動取得	する	しない
プライマリDNS	---	---
セカンダリDNS	---	---
接続速度自動設定	オフ	オン
接続速度設定	---	---
MACアドレス	00-00-00-00-00-00	

必要な機器を接続する

(接続例)

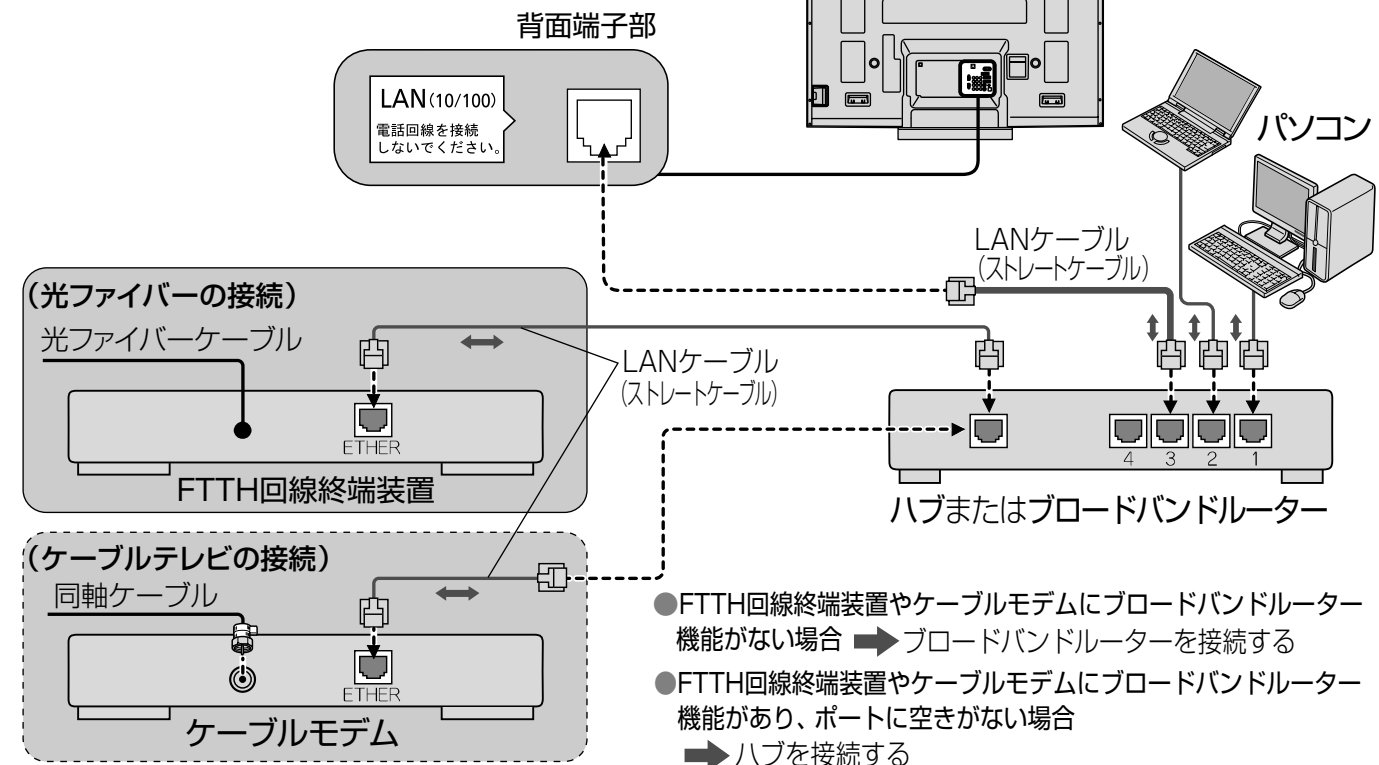
- 詳しくは、販売店にご相談ください。

- 接続後は必ずネットワーク設定(☞20ページ)を行ってください。

お願い

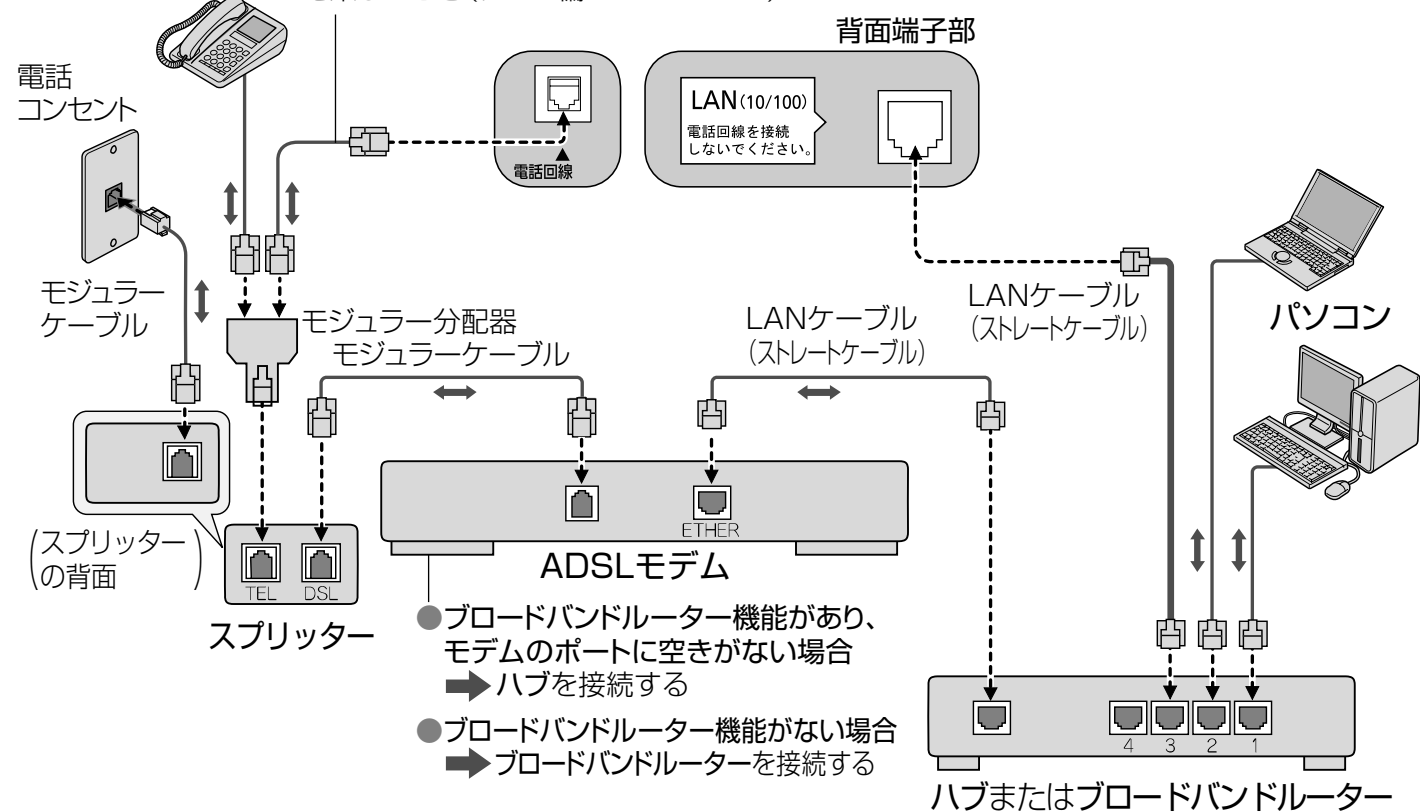
電話用のモジュラーケーブルを、LAN(10/100)端子に、挿入しないでください。電話機が使えなくなったり、本機の故障の原因となります。

光ファイバー (FTTH)、CATV (ケーブルテレビ) の接続例

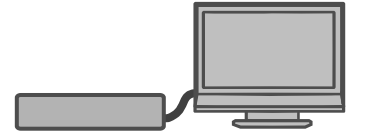


ADSLの接続例

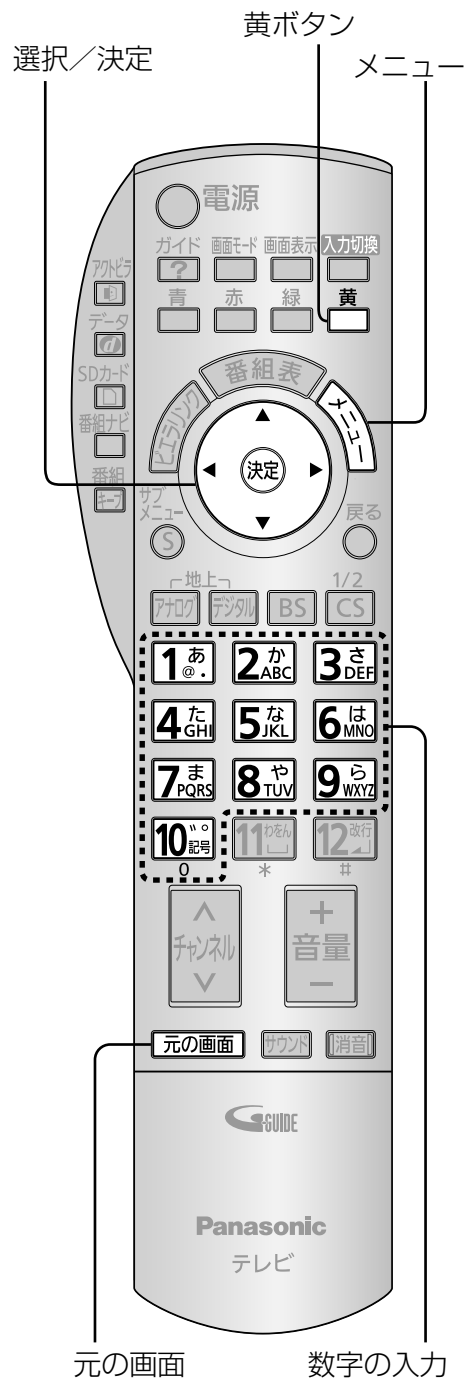
電話回線の接続
視聴者参加番組や双方向サービスのデータ放送を楽しむとき (テレビ編 ☞ 63ページ)



ネットワーク設定



- アクティビタ機能 (P.6 ページ) や ぐらし機器 (P.24 ページ) を使用するための設定です。
- アクティビタ機能を使用するときは、ネットワーク設定が終わった後、ブラウザ設定 (P.22 ページ) を行ってください。



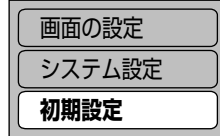
1 「メニュー」を押す



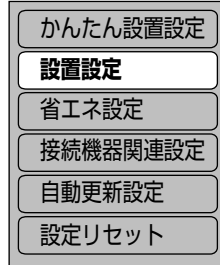
2 「設定する」を選び、「決定」を押す



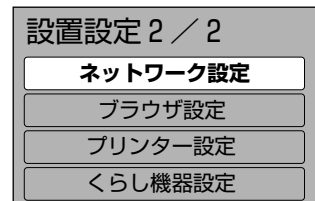
3 「初期設定」を選び、「決定」を押す



4 「設置設定」を選び、「決定」を押す



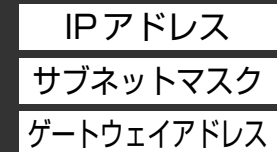
5 「ネットワーク設定」を選び、「決定」を押す



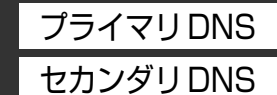
(設置設定2ページ目)

(右ページへ続く P.21)

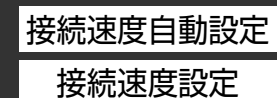
IPアドレスなどを取得する (設定する)



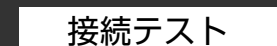
DNS の設定を行う



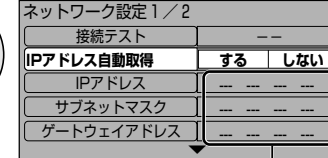
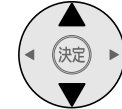
LAN環境の接続速度に設定する



ネットワーク設定が正しく設定されているか確認する



6 「IPアドレス自動取得」を選び、「する」を選ぶ(DHCPでのIP自動取得が使えるとき)



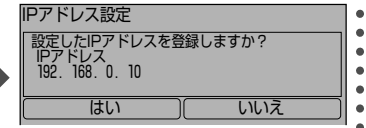
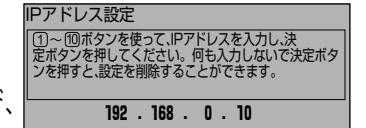
●ブロードバンドルーターをお使いの場合は、通常DHCPでのIP自動取得が使えます。不明な場合は設置された方に確認するか、それぞれの機器の説明書をご覧ください。

●取得したアドレスを表示。

■手動で入力するときは

- (1) 上記で「しない」を選ぶ。
- (2) ▼でIPアドレス、サブネットマスク、ゲートウェイアドレスをそれぞれ選び、「決定」を押す。
- (3) ブロードバンドルーターの仕様を確認し、IPアドレスを画面の指示に従ってそれぞれ入力する。

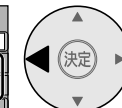
●入力画面例(IPアドレス)



IPアドレスを修正するときは IPアドレスが0~255の範囲外の場合は、エラーメッセージが表示されます。

●設定は、下記の「接続テスト」を行うと有効になります。

7 「DNS-IP自動取得」を選び、「する」を選ぶ(DHCPでのDNSアドレス自動取得が使えるとき)

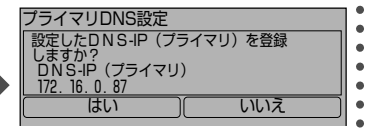
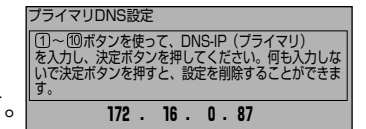


●取得したアドレスを表示。

■手動で入力するときは

- (1) 上記で「しない」を選ぶ。
- (2) ▼でプライマリDNS、セカンダリDNSをそれぞれ選び、「決定」を押す。
- (3) プロバイダーから指示されたIPアドレスを画面の指示に従ってそれぞれ入力する。

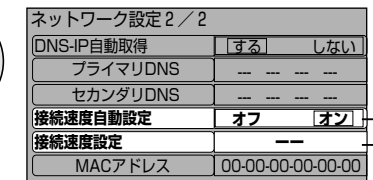
●入力画面例(プライマリDNS)



IPアドレスを修正するときは IPアドレスが0~255の範囲外の場合は、エラーメッセージが表示されます。

●設定は、下記の「接続テスト」を行うと有効になります。(ネットワーク設定 1/2 ページに戻る) 入力してください。

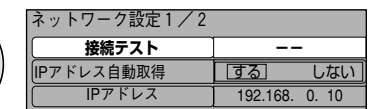
「接続速度自動設定」を選び、「オン」を選ぶ



- 通常は「オン」を選んでください。
- 「接続テスト」でNGの場合「接続速度自動設定」を「オフ」にして「10BASE半二重」「10BASE全二重」「100BASE半二重」「100BASE全二重」から選ぶ。
- 接続速度自動設定が「オン」のときは選べません。
- 設定を変えた場合、機器によっては接続できなくなることがあります。

●設定後、下記の接続テストを行う。

「接続テスト」を選び、「決定」を押す

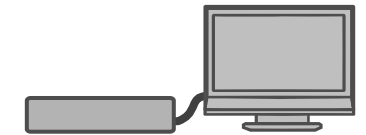


- テスト中
- OK
- 宅内機器使用可
- NG
- テスト中。
- ネットワークへの接続が完了です。
- LANケーブルで接続した機器の接続が完了です。
- ブロードバンド環境の接続と設定の確認を行い、上記設定を確認して再度テストしてください。

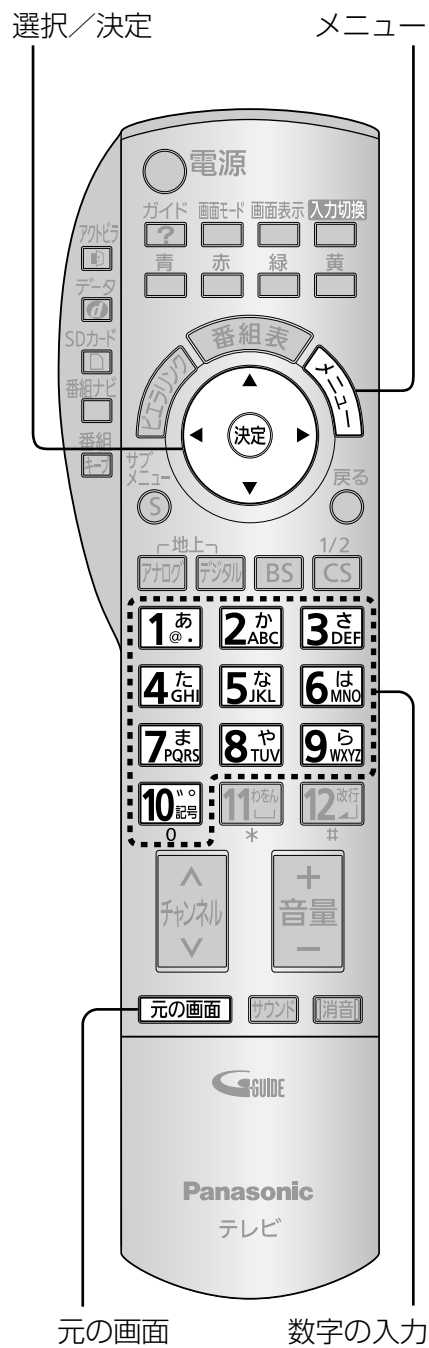
●メッセージが表示されたときは (P.54 ページ)

(終わったら 元の画面 を押す)

ブラウザ設定



- まず、ネットワーク設定 (P.20 ページ) を行ってください。
- 本機のアクティバ機能でホームページを正しく表示させるための設定です。



1 「メニュー」を押す

2 「設定する」を選び、「決定」を押す

3 「初期設定」を選び、「決定」を押す

4 「設置設定」を選び、「決定」を押す

5 「ブラウザ設定」を選び、「決定」を押す

(設置設定2ページ目)
(右ページへ続く P.21)

接続できるか確認する

接続テスト

6 「接続テスト」を選び、「決定」を押す

●接続テスト用サイトにつながり、正常に接続したことを示すメッセージが表示されたとき
→正しく設定ができています。

●正常に接続されなかったとき
→画面上にメッセージが表示されます。(P.54 ページ) 接続と設定をご確認ください。(P.18~21 ページ) プロキシ設定を行った場合は、プロキシアドレスとプロキシポート番号をご確認ください。(P.下記)

(終わったら **元の画面** を押す)

- プロキシアドレス
ブラウザの代わりに目的のサーバーに接続し、ブラウザにデータを送る中継サーバーのアドレス。プロバイダーからの指定があるときのみ、設定が必要です。(例: proxy.〇〇〇.ne.jp)
- プロキシポート番号
プロキシアドレスと共に、プロバイダーから指定される番号。(例: 8000)

プロバイダーから指定があるとき プロキシを設定する

プロキシ設定

●一般のご家庭では通常は必要ありません

7 「プロキシアドレス」を選び、「決定」を押す

8 アドレスを入力する

9 「はい」を選び、「決定」を押す

10 「プロキシポート番号」を選び、「決定」を押す

11 ポート番号を入力し、「決定」を押す

12 「はい」を選び、「決定」を押す

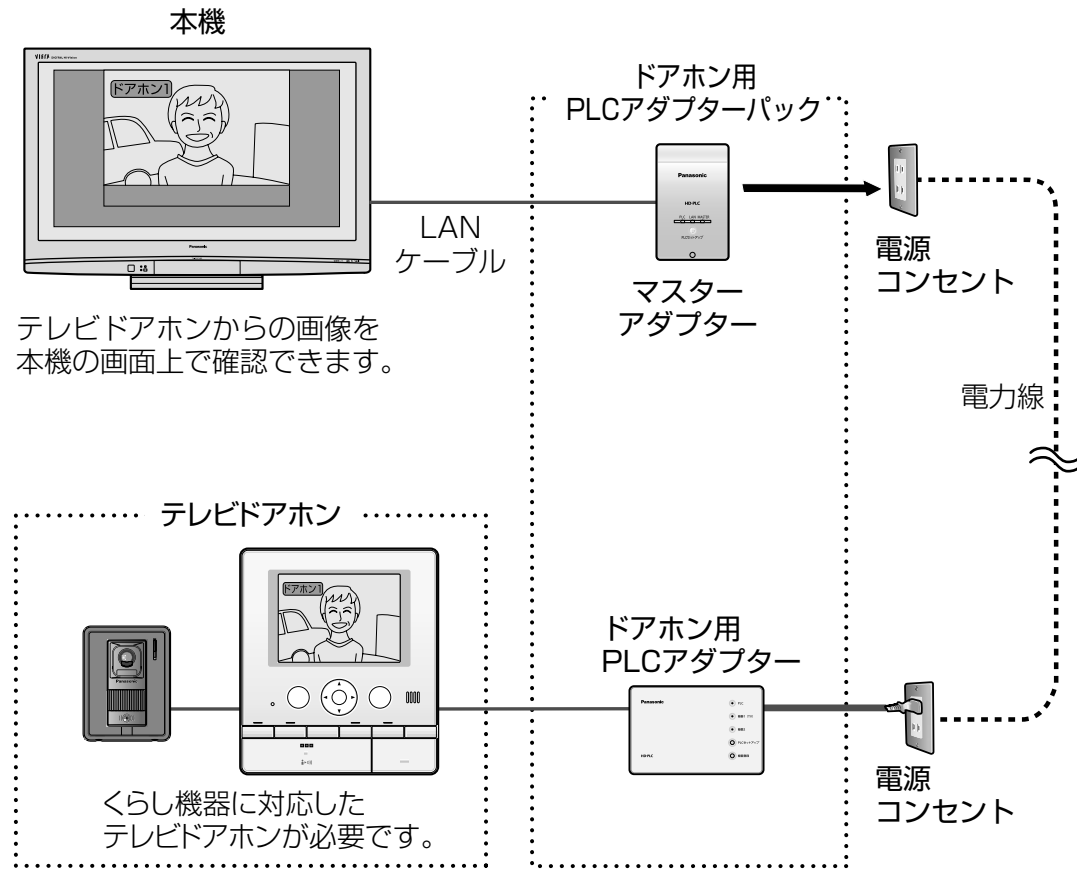
●終わったら「接続テスト」へ進んでください。

お知らせ

●プロキシ設定を取り消したいときは、「標準に戻す」を選び、「決定」を押す。

ドアホン用PLCアダプターについて

本機とテレビドアホンを、ドアホン用PLCアダプターパックを利用して接続すると、テレビドアホンからの呼び出し時に、本機の画面にテレビドアホンからの画像を映し出すことができます。(くらし機器通知機能) 設定については32ページ、くらし機器通知機能については36ページを参照ください。



■PLCとは

PLCは、既存の電力線(屋内電気配線)を利用してデータ通信を行う新しい技術です。テレビドアホンにドアホン用PLCアダプターを接続することで、PLCを利用してテレビドアホンからの画像を、本機の画面に映し出すことができます。

- 接続できる機器について (2007年12月現在)
当社製ドアホン用PLCアダプターパック: VL-SP880

お知らせ

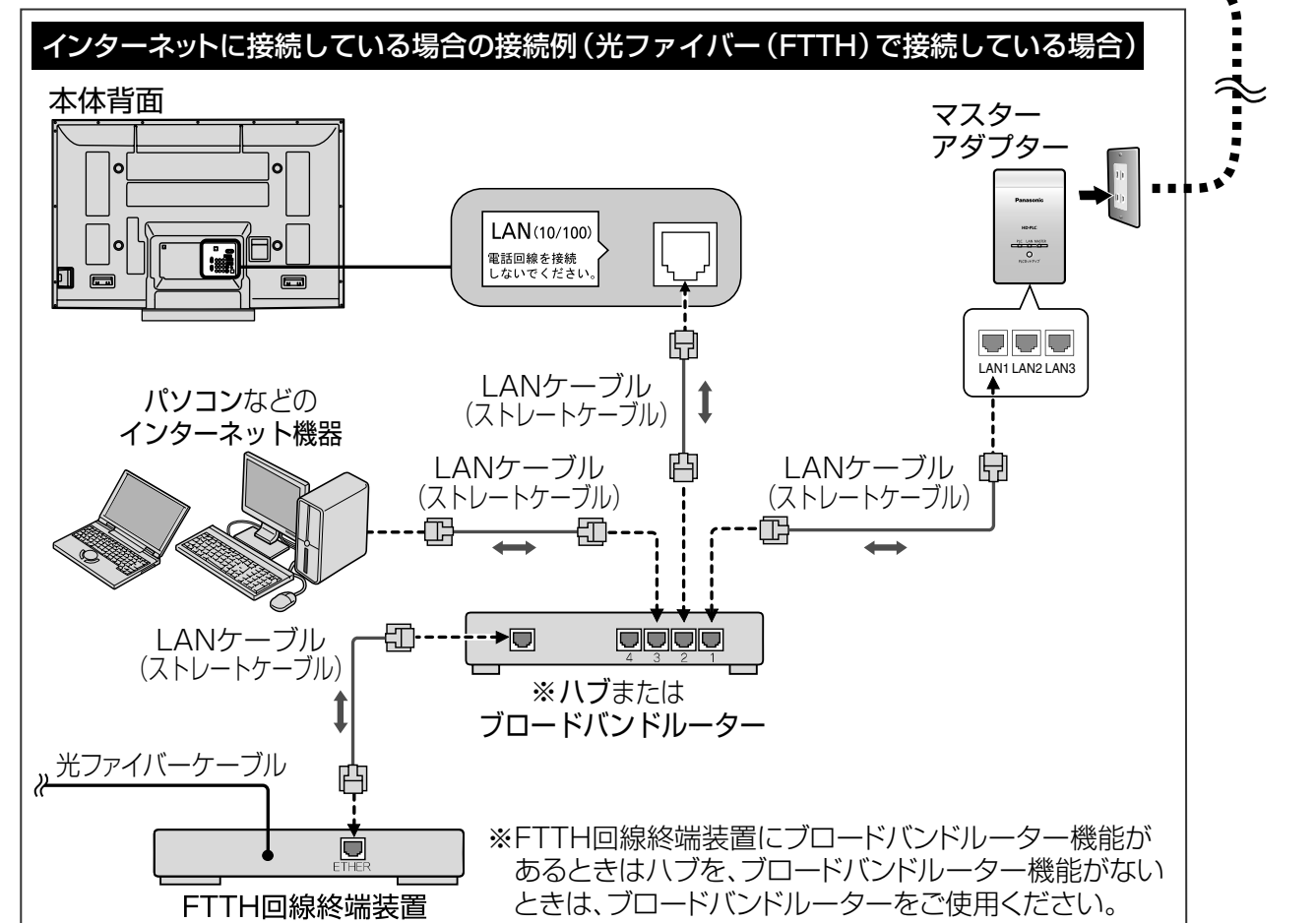
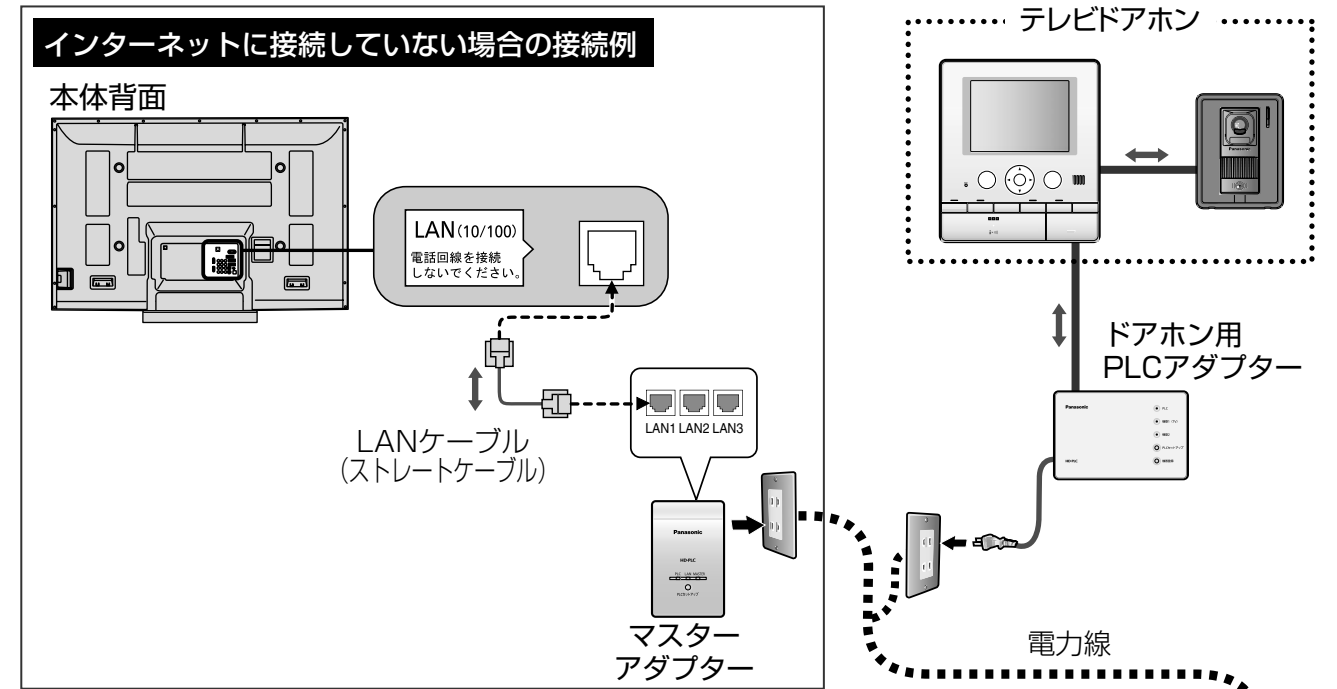
- 電力線の使用状態によっては、使用できない、または通信が不安定なコンセントがあります。詳しくは、ドアホン用PLCアダプターの取扱説明書をご覧ください。

お知らせ

- ドアホン用PLCアダプターを使って本機と接続できるテレビドアホンについてはドアホン用PLCアダプターパックの取扱説明書をご覧ください。
- 本機にマスターアダプターを接続するときは、20ページの手順でIPアドレスを設定した後、接続テストを行ってください。
- テレビドアホンで応答した場合は、本機の画面上で画像を確認できません。

ドアホン用PLCアダプターとの接続 (設定は32ページ)

本機にマスターアダプター、テレビドアホンにドアホン用PLCアダプターを接続します。ドアホン用PLCアダプターパックの取扱説明書も、あわせてよくお読みください。

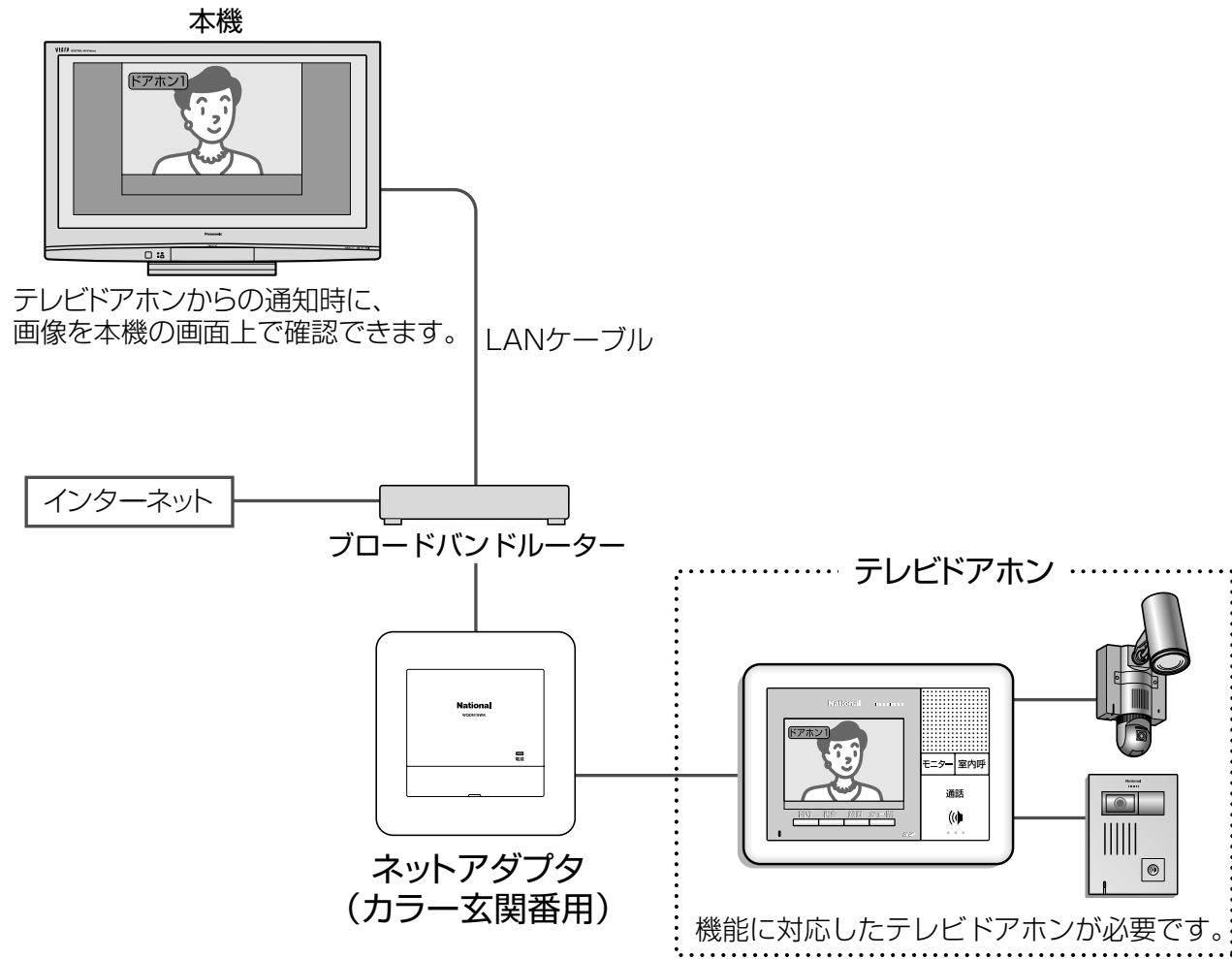


お知らせ

- 本機ではインターネット (LAN) 接続機器などの設定はできません。パソコンなどでの設定が必要な場合があります。
- 本機には、LANケーブルは付属していません。

ネットアダプタ (カラー玄関番用) について

本機にネットアダプタ (カラー玄関番用) を接続すると、テレビドアホンからの呼び出し時に、画像が本機に転送され、本機の画面に画像を表示することができます。(くらし機器通知機能)
設定については32ページ、くらし機器通知機能については36ページを参照ください。



- 接続できる機器について (2007年12月現在)
松下電工株式会社製 ネットアダプタ (カラー玄関番用) : WQDN19W, WQDN19WK
(ソフトウェアは3.00.0以降でご使用ください。ソフトウェアの確認については、松下電工株式会社 (下記) までお問い合わせください。)

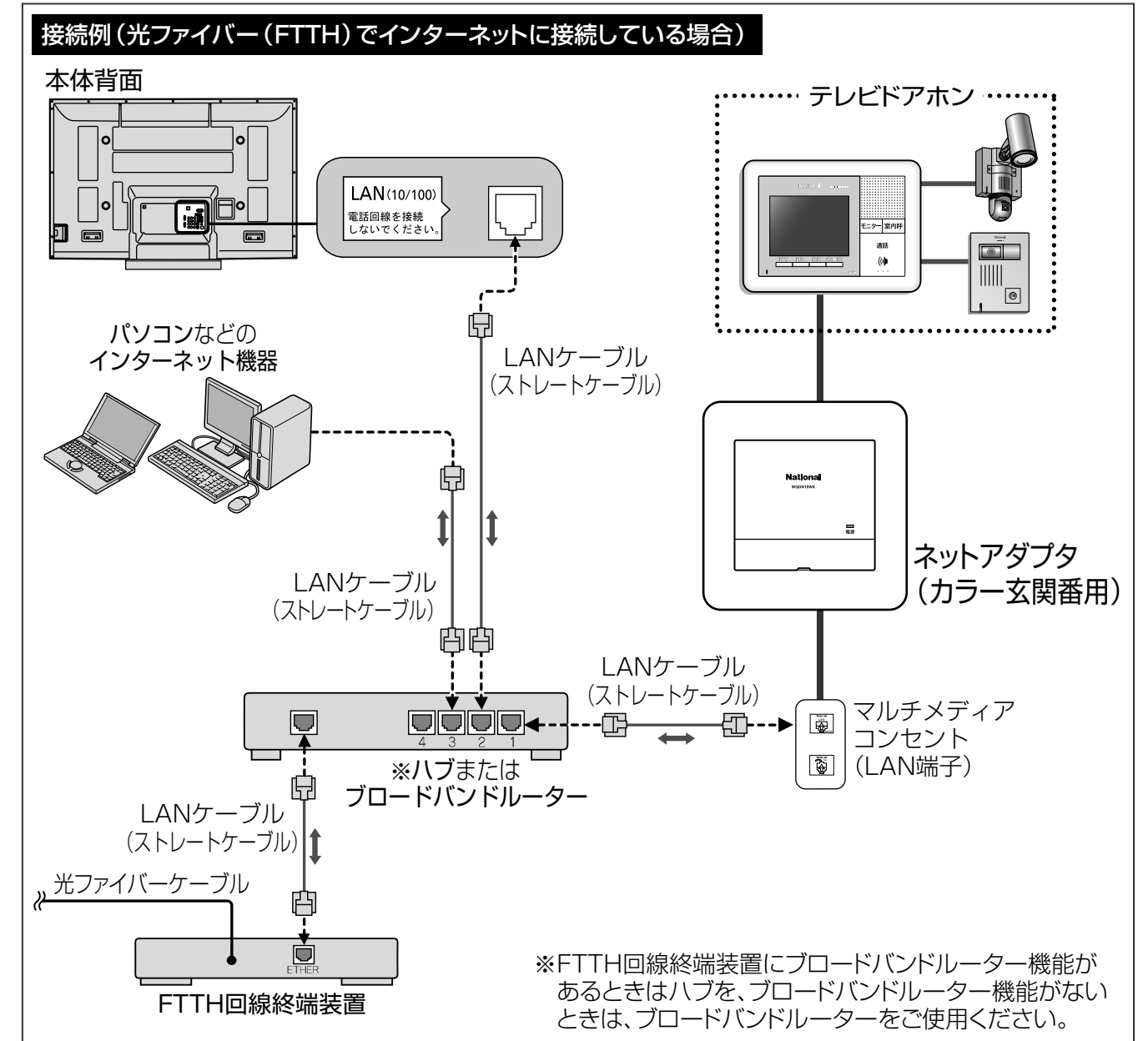
お知らせ

- くらし機器通知機能に対応しているテレビドアホンについては、ネットアダプタ (カラー玄関番用) の取扱説明書をご覧ください。
- 本機にネットアダプタ (カラー玄関番用) を接続するときは、20ページの手順でIPアドレスを設定した後、接続テストを行ってください。
- テレビドアホン側で応答した場合は、本機の画面上でテレビドアホンからの画像を確認できません。
- 松下電工株式会社製品の問い合わせ先は、下記の通りです。

松下電工株式会社 情報機器事業本部 情報機器新事業推進部
〒571-8686 大阪府門真市大字門真1048
TEL (06)6908-1131 (大代表)

ネットアダプタ (カラー玄関番用) との接続 (設定は 32 ページ)

本機にネットアダプタ (カラー玄関番用) を接続します。ネットアダプタ (カラー玄関番用) の取扱説明書も、あわせてよくお読みください。

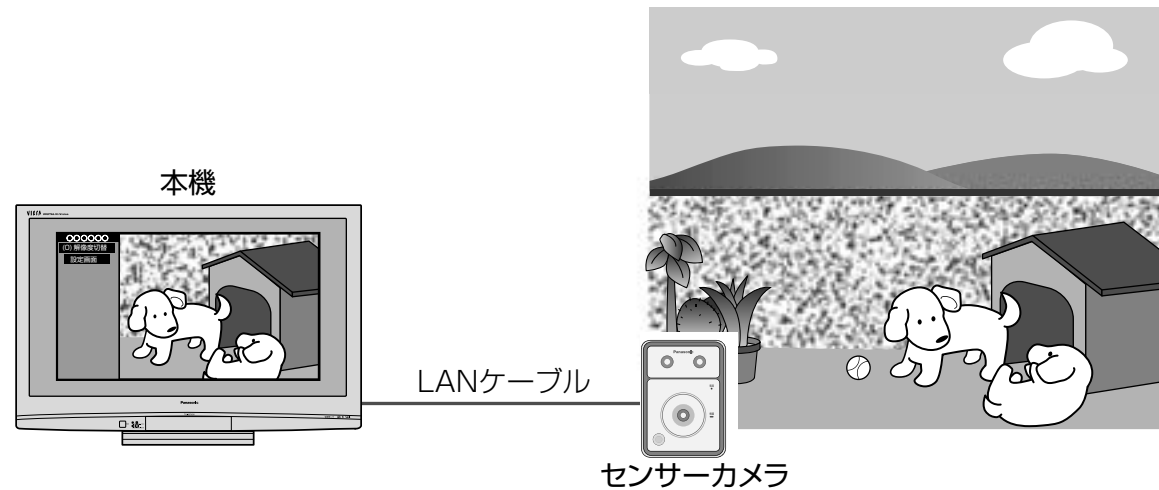


お知らせ

- 本機ではインターネット (LAN) 接続機器などの設定はできません。パソコンなどでの設定が必要な場合があります。
- 本機には、LANケーブルは付属していません。
- ネットアダプタ (カラー玄関番用) を接続するときは、必ずブロードバンドルーターを接続するか、ブロードバンドルーター機能付きのFTTH回線終端装置を使用してください。

センサーカメラについて

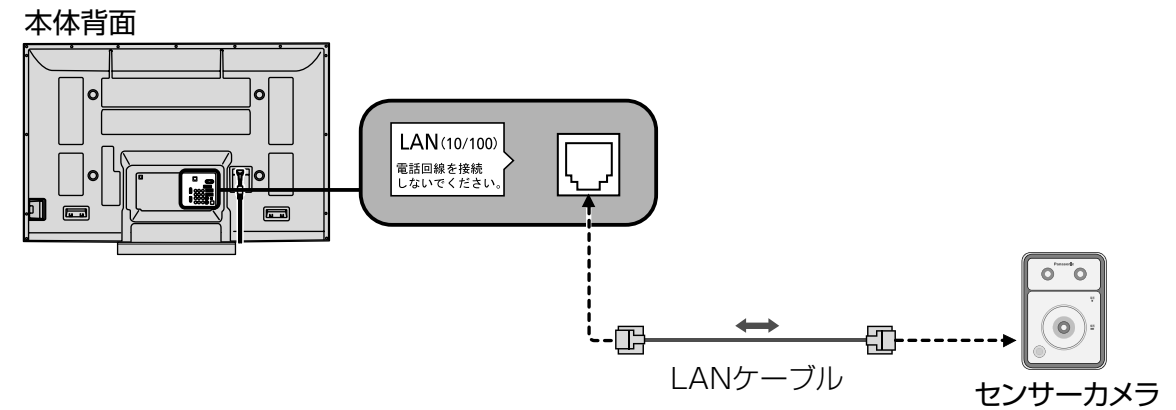
本機にセンサーカメラを接続すると、本機からセンサーカメラを操作できます。また、センサーカメラからの画像を本機の画面で確認することができます。(くらし機器通知機能)
設定については32ページ、くらし機器通知機能については36ページを参照ください。



センサーカメラとの接続 (設定は 32 ページ)

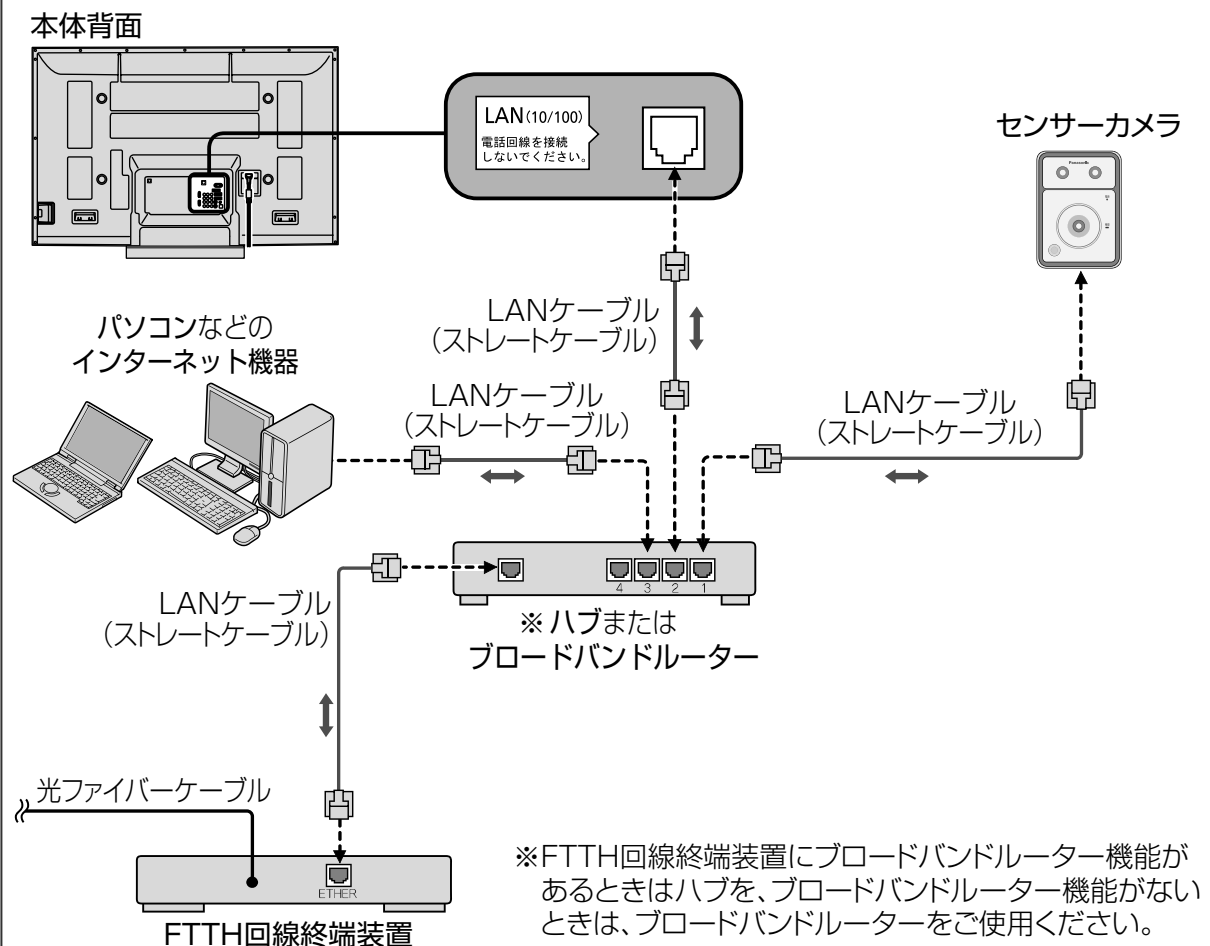
本機にセンサーカメラを接続します。センサーカメラの取扱説明書も、あわせてよくお読みください。

インターネットに接続していない場合の接続例



●本機とセンサーカメラを直接接続するときのLANケーブルは、ストレートケーブル、クロスケーブルどちらでもお使いいただけます。

インターネットに接続している場合の接続例 (光ファイバー (FTTH) で接続している場合)



※FTTH回線終端装置にブロードバンドルーター機能があるときはハブを、ブロードバンドルーター機能がないときは、ブロードバンドルーターをご使用ください。

■センサーカメラとは

センサーカメラとは、デジタルビデオカメラなどにセンサーを搭載し、センサーが反応したときに撮影するものです。

本機にセンサーカメラを接続すると、本機の画面でセンサーカメラからの画像を確認したり、センサーカメラの設定・操作を行うことができます。

詳しくは、センサーカメラの取扱説明書をご覧ください。

●接続できる機器について (2007年12月現在)

当社製センサーカメラ：VL-CM140、VL-CM140KT、VL-CM160、VL-CM160KT
(上記センサーカメラは2008年4月発売予定)

お知らせ

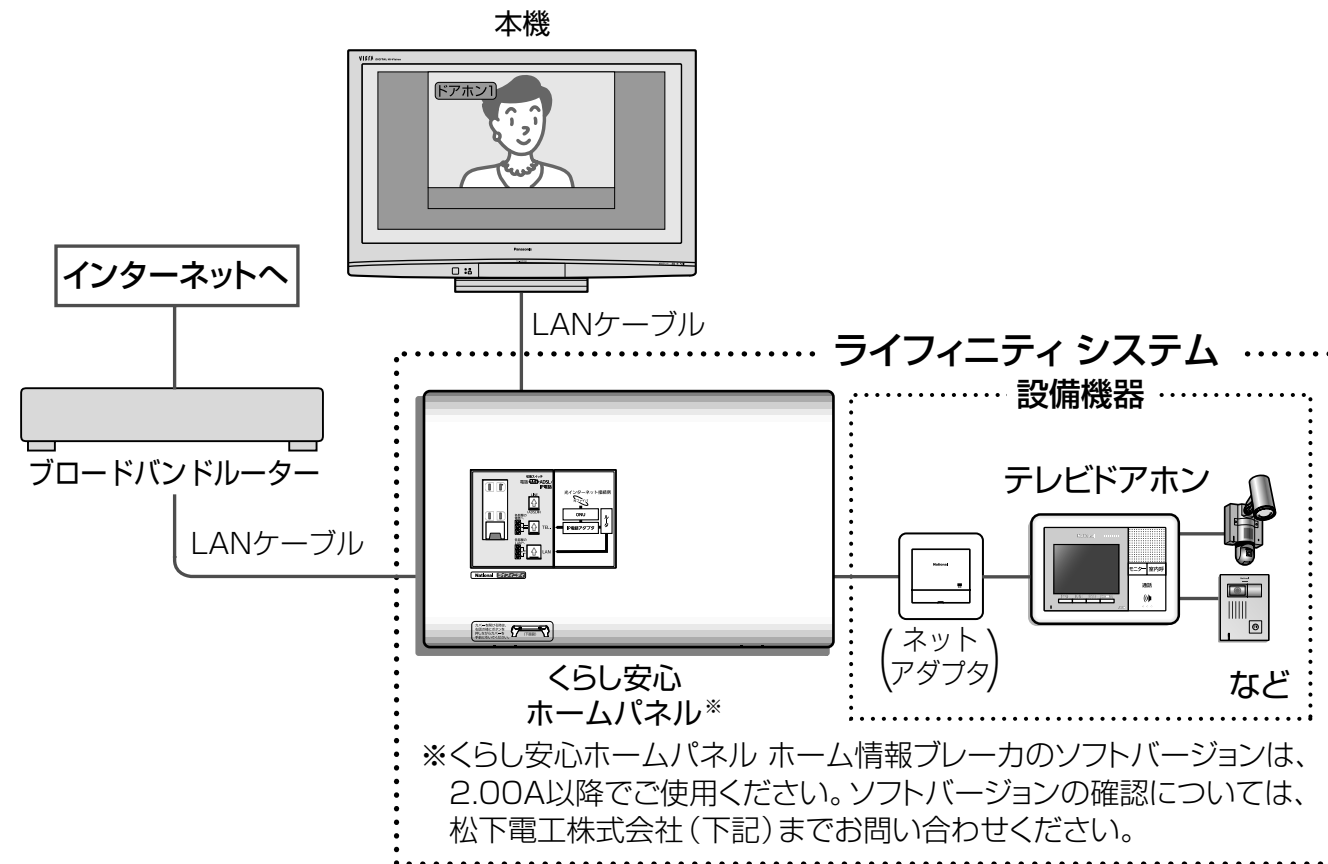
●本機にセンサーカメラを接続するときは、20ページの手順でIPアドレスを設定した後、接続テストを行ってください。

お知らせ

●本機ではインターネット (LAN) 接続機器などの設定はできません。パソコンなどでの設定が必要な場合があります。
●本機には、LANケーブルは付属しておりません。

ライフニティ システムについて

本機とくらし安心ホームパネルを接続すると、くらし安心ホームパネルと連携した設備機器からの画像や通知が本機に転送され、画面に機器からの画像を映し出すことができます。(くらし機器通知機能)
設定については32ページ、くらし機器通知機能については36ページを参照ください。



■ライフニティとは

「ライフニティ(くらし安心ホームシステム)」はくらし安心ホームパネルと住戸内の各設備機器がLANで連携することで実現する、安心・便利なくらしの形です。
くらし安心ホームパネルを本機に登録すると、くらし安心ホームパネルに連携した設備機器は、本機に登録しなくても、本機の画面上に通知を表示することができます。
詳しくは、くらし安心ホームパネルの取扱説明書をご覧ください。

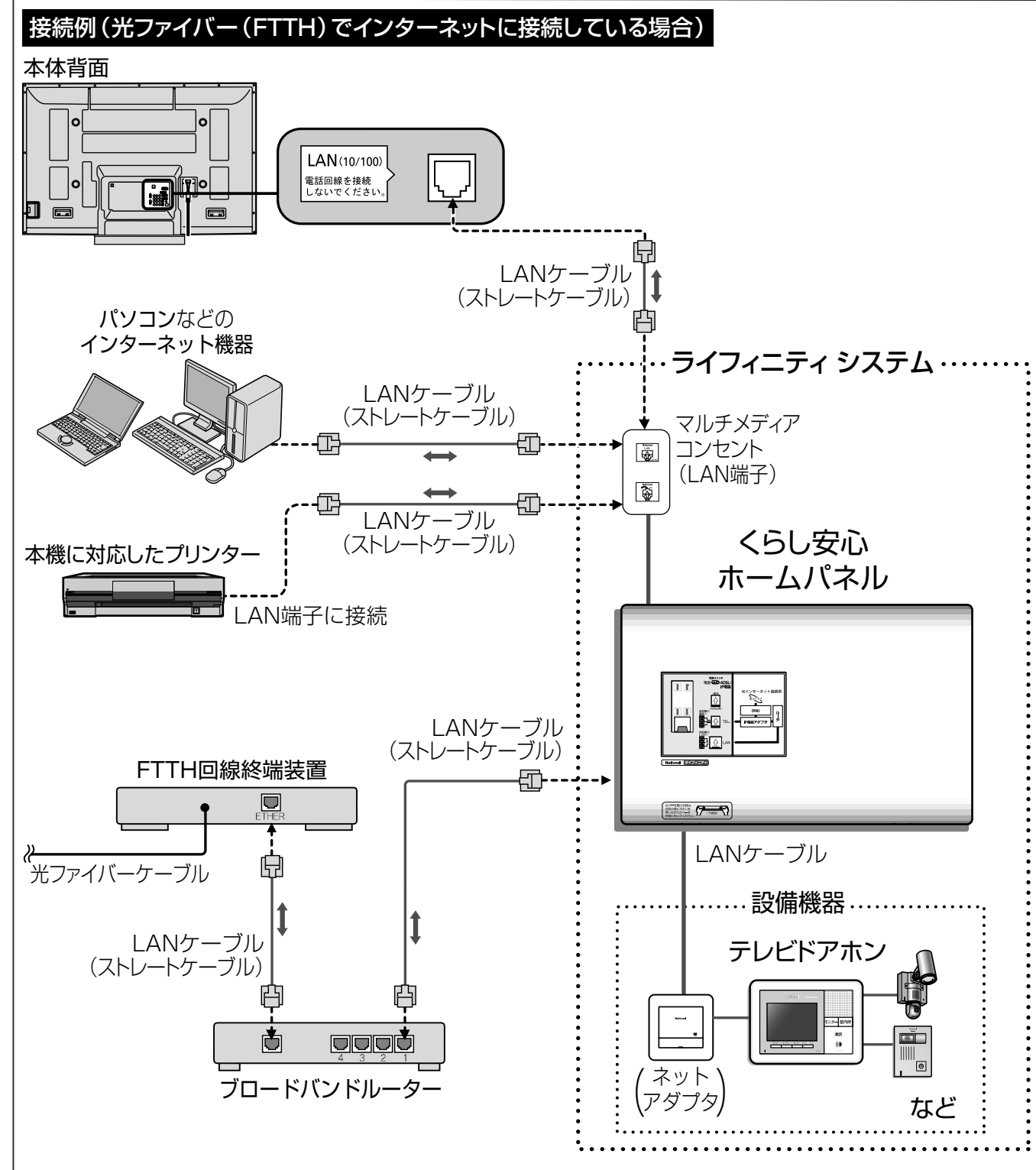
お知らせ

- くらし安心ホームパネルと連携できる設備機器については、くらし安心ホームパネルの取扱説明書をご覧ください。
- 本機にくらし安心ホームパネルを接続するときは、20ページの手順でIPアドレスを設定して、接続テストを行ってください。
- くらし安心ホームパネルには、ライフニティ システムを安全・快適に使用する「ホーム情報プレーカ」が搭載されています。パソコンなどのインターネット(LAN)機器や本機を接続するときは、くらし安心ホームパネル経由でインターネットに接続してください。
詳しくは、くらし安心ホームパネルの取扱説明書をご覧ください。
- くらし安心ホームパネルと連携できる設備機器の中には、機器からの通知が本機の画面上に表示できない機器があります。
- 松下電工株式会社製品の問い合わせ先は、下記の通りです。

松下電工株式会社 情報機器事業本部 情報機器新事業推進部
〒571-8686 大阪府門真市大字門真1048
TEL (06)6908-1131 (大代表)

くらし安心ホームパネルとの接続 (設定は32ページ)

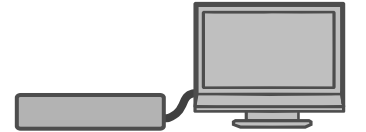
本機にくらし安心ホームパネルを接続します。くらし安心ホームパネルの取扱説明書も、あわせてよくお読みください。



お知らせ

- 本機には、LANケーブルは付属しておりません。
- 本機ではインターネット(LAN)接続機器などの設定はできません。パソコンなどでの設定が必要な場合があります。
- ライフニティ システムの接続については、くらし安心ホームパネルと、連携する各設備機器の取扱説明書をご覧ください。
- くらし安心ホームパネルを接続するときは、必ずブロードバンドルーターを接続するか、ブロードバンドルーター機能付きのFTTH回線終端装置を使用してください。

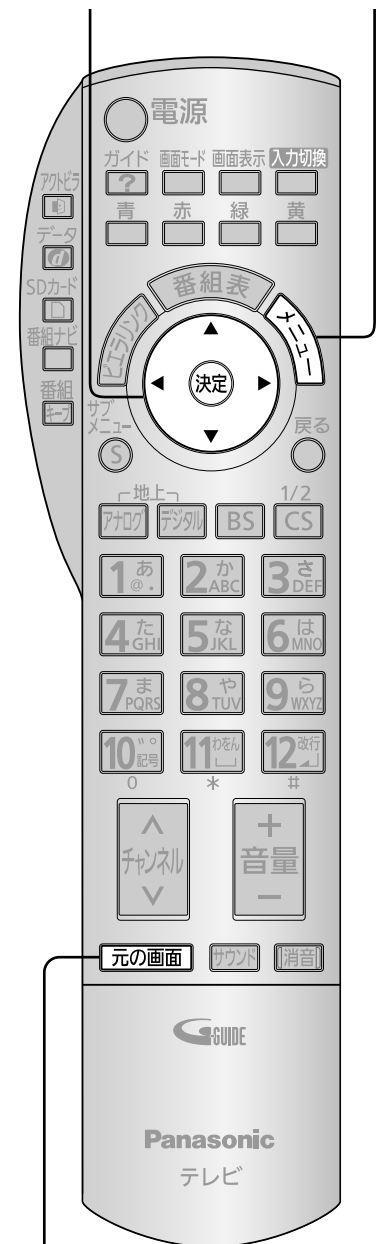
くらし機器の設定



初めて接続したときは

- 25、27、29、31ページの接続例に従って接続した後、設定を行ってください。
- まず、「くらし機器」を「使用する」に設定してください。
- 本機の電源を入れた直後はドアホンの登録・設定ができないことがあります。約1分(DHCP機能付きのルーターを使用していないときは約3分)待って、操作を行ってください。

選択/決定 メニュー

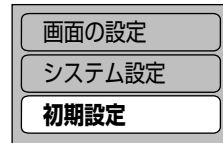


元の画面

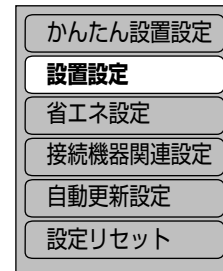
1 「メニュー」を押して、「設定する」を選び、「決定」を押す



2 「初期設定」を選び、「決定」を押す

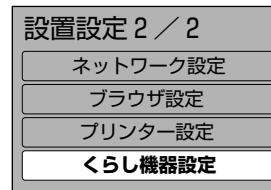


3 「設置設定」を選び、「決定」を押す



3秒以上押す

4 「くらし機器設定」を選び、「決定」を押す



(設置設定2ページ目)

(右ページへ続く 32)

くらし機器の使用を有効にする

くらし機器

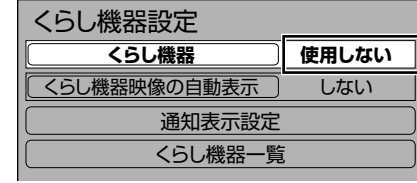
くらし機器からの呼び出し時に画像を自動で表示する

くらし機器映像の自動表示

表示する通知を設定する

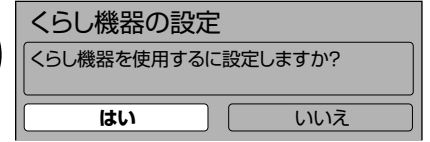
通知表示設定

5 「くらし機器」を選び、「決定」を押す



現在の設定状態

6 「はい」を選び、「決定」を押す



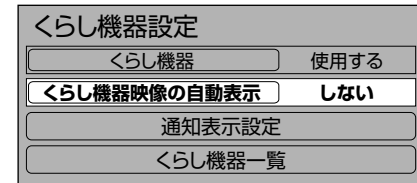
手順6で表示されるメッセージ

- くらし機器が登録されていません。
くらし機器一覧で新規登録を行ってください。
- くらし機器を使用できます。
各くらし機器ごとの状態はくらし機器一覧でご確認ください。
- くらし機器を使用できません。
各くらし機器ごとの状態はくらし機器一覧でご確認ください。
- 使用できるくらし機器が見つかりませんでした。
各くらし機器ごとの状態はくらし機器一覧でご確認ください。
- 本機がネットワークに接続されていません。
ネットワークの設定や接続をご確認ください。

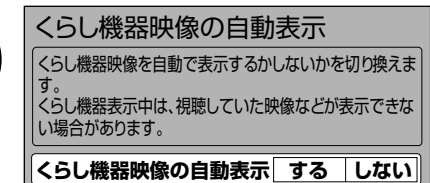
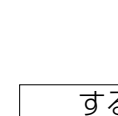
- 購入直後など、くらし機器が登録されていないときに表示されます。
- 使用できるくらし機器があります。
くらし機器それぞれの状態は、くらし機器一覧(34ページ)で確認してください。
- くらし機器が使用できません。
くらし機器一覧(34ページ)で、くらし機器の状態を確認してください。
- ネットワークの接続・設定を確認してください。

●メッセージを確認したら、「戻る」を押してください。

5 「くらし機器映像の自動表示」を選び、「決定」を押す



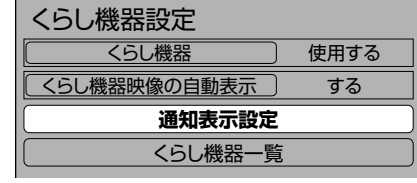
6 設定する



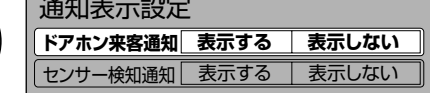
- する くらし機器から呼び出し時、画像を自動で表示する。
- しない 画像を表示する前にメッセージを(工場出荷時)表示する。

(終わったら 元の画面 を押す)

5 「通知表示設定」を選び、「決定」を押す



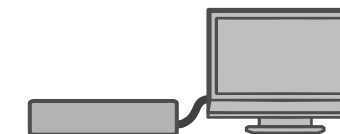
6 項目を選び、設定する



- 表示する 通知のメッセージを表示(工場出荷時)する。
- 表示しない 通知のメッセージを表示しない。

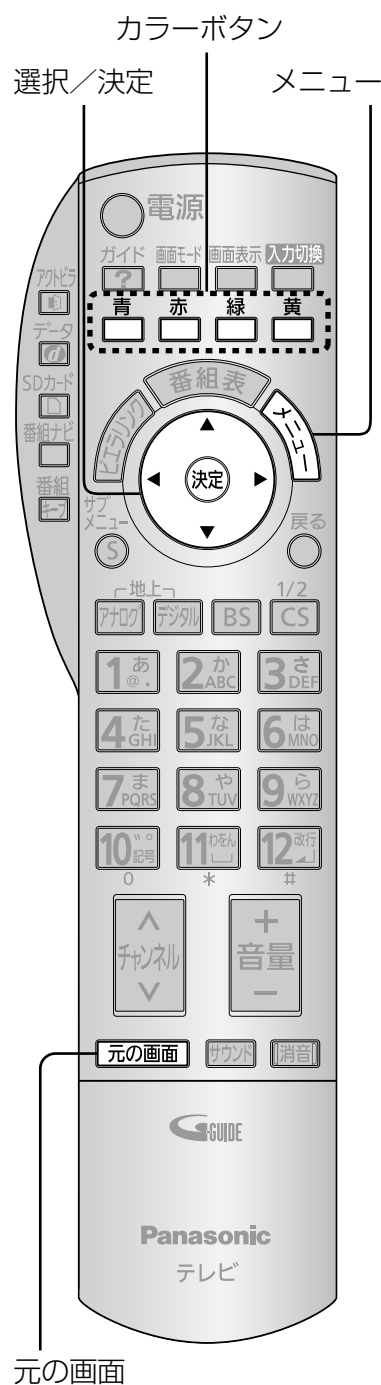
(終わったら 元の画面 を押す)

くらし機器の登録・表示設定



●本機の電源を入れた直後はくらし機器の登録・設定ができないことがあります。約1分(DHCP機能付きのルーターを使用していないときは約3分)待って、操作を行ってください。

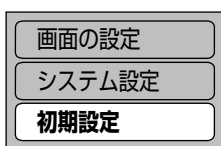
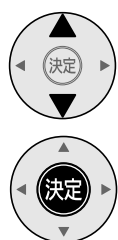
※くらし機器の取扱説明書もあわせてご覧ください。



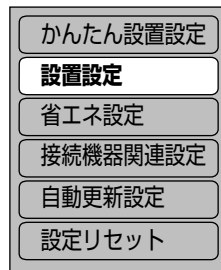
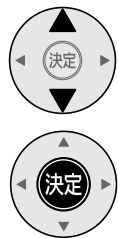
1 「メニュー」を押して、「設定する」を選び、「決定」を押す



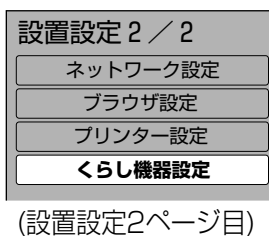
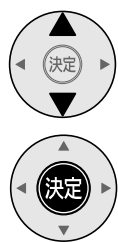
2 「初期設定」を選び、「決定」を押す



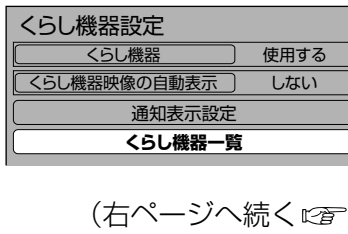
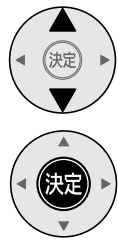
3 「設置設定」を選び、「決定」を押す



4 「くらし機器設定」を選び、「決定」を押す



5 「くらし機器一覧」を選び、「決定」を押す



くらし機器を本機に登録、または本機から削除する

機器登録

くらし機器の詳細を見る

登録したくらし機器を「ビエラリンク」メニューに表示する

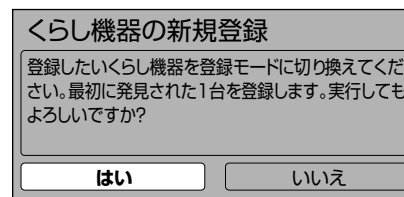
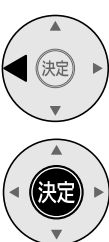
ビエラリンク設定

ビエラリンク設定とは、本機に接続・登録したくらし機器を「ビエラリンク」メニュー(37ページ)に表示するための設定です。

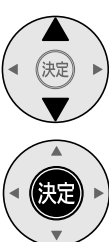
6 「緑」ボタンを押す



7 「はい」を選び、「決定」を押す



6 機器を選び、「決定」を押す



●表示されたパネルから確認したい項目を選び、「決定」を押す。

- 接続テスト** 選択したくらし機器が使用できるか確認します。
- 詳細情報表示** くらし機器の機器名や型番を表示します。
- 機器のページ表示** くらし機器から送られてくる情報ページを表示します。詳しくは、選択したくらし機器の取扱説明書をご覧ください。

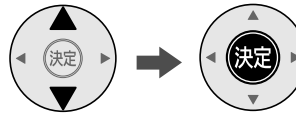
6 「ビエラリンク設定」を選ぶ



7 機器を登録するときは

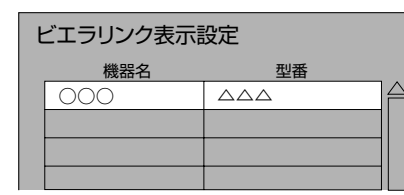
緑

機器を入れ換えるときは



●設定できる機器の一覧が表示されます。

8 機器を選び、「決定」を押す



●選択した機器が、「ビエラリンク」メニューに追加されます。

お知らせ

- 「ビエラリンク」メニューには、12台まで登録できます。
- 機器を削除するときは、手順7で、削除したい機器を選択して「黄」ボタンを押してください。
- テレビドアホン当社製ドアホン用PLCアダプターパックVL-SP880(24ページ)で接続した場合は「ビエラリンク」メニューに表示できない場合があります。

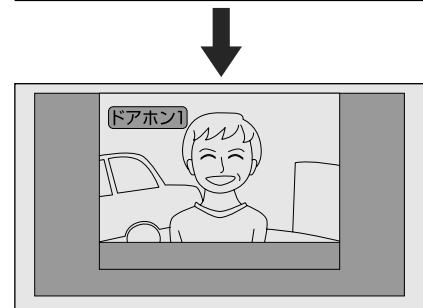
くらし機器を使う(くらし機器通知機能)



- くらし機器からの画像や通知を表示するには、くらし機器の接続と設定が必要です。(P.24～35ページ)
- くらし機器通知機能は、テレビドアホン、センサーカメラ、またはくらし機器側で、センサーと連動するように設定されたテレビドアホンやセンサーカメラのみ、対応しています。

- くらし機器から通知があると、本機の画面上に通知が表示されます。
- テレビドアホンなど画像を映すことができるくらし機器を接続している場合に、本機の画面上に画像を表示します。

くらし機器からの通知が表示されているときに「決定」を押す



画面が切り換わり、くらし機器からの画像を確認できます。

(確認したら **戻る** を押す)

お知らせ

- くらし機器からの画像は、約1秒ごとに更新しながら表示されます。(動画ではありません。)
- 音声での応答はできません。
- 「くらし機器映像の自動表示」を「する」に設定していると、くらし機器から通知があったときに、自動的にくらし機器からの画像が表示されます。(P.32ページ)。
- くらし機器からの画像を見ている間は、チャンネルや入力の切り換え、メニュー操作はできません。
- 「戻る」を押さなかったときは、一定時間過ぎるとくらし機器からの画像が消え、元の画面に戻ります。(接続している機器によって異なりますが、最大で約3分です。)
- くらし機器側で応答したときは、くらし機器から送られてくる画像が消え、元の画面に戻ります。
- 番組表、アクトビラ、SDカードの画像、データ放送を見ていたときにくらし機器からの画像を確認した後は、番組表などを見る前のテレビ画面になります。

■くらし機器からの通知について

- 新しい通知が優先して表示されます。
- くらし機器設定の画面を開いて設定中のときは、くらし機器からの通知は表示されません。また、「くらし機器映像の自動表示」を「する」に設定していても、くらし機器から送られてくる画像は表示されません。
- 本機の電源を入れた直後などは、くらし機器からの通知が表示されないことがあります。
- 接続しているくらし機器によって、表示される通知が違います。

くらし機器を使う

- 「ビエラリンク設定」(P.34ページ)で設定した、くらし機器は「ビエラリンク」メニューに追加されます。
- 「ビエラリンク」メニューから、くらし機器の画面を呼び出して、くらし機器の設定を行ったり、くらし機器からの画像を見ることができます。

1 「ビエラリンク」を押す



「ビエラリンク」メニューに登録しているくらし機器の画面を見る

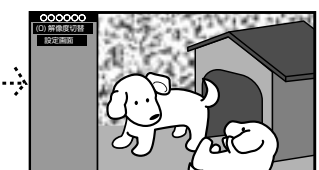
ビエラリンク

くらし機器の画面を表示するには、まず、くらし機器の登録とビエラリンク設定を行ってください。(P.35ページ)

2 画面を表示したい、くらし機器を選択して、「決定」を押す



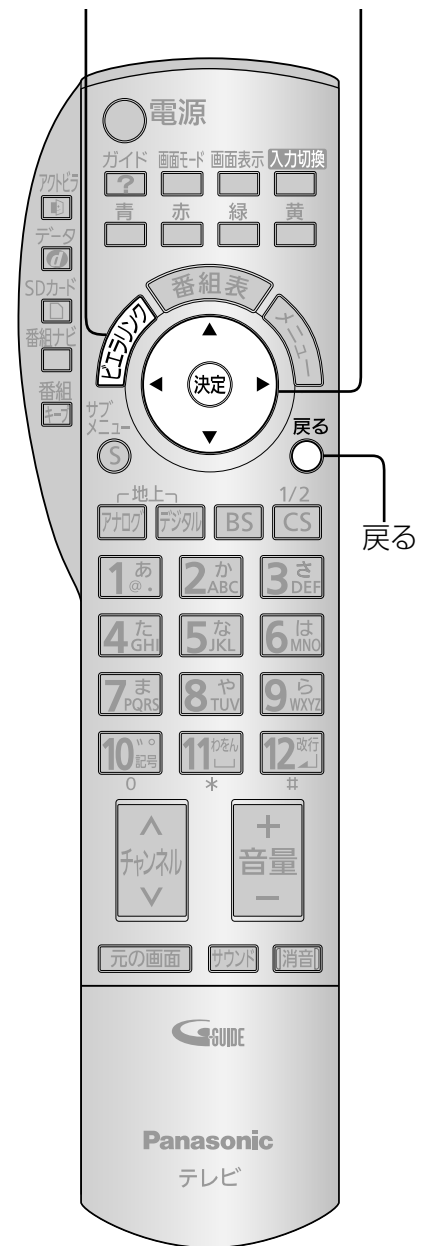
- 接続・登録している機器によって表示内容は変わります。



例:センサーカメラの場合

- 選択した、くらし機器の画面を表示します。
- 以降の操作は、各くらし機器の取扱説明書をご覧ください。

ビエラリンク 選択/決定

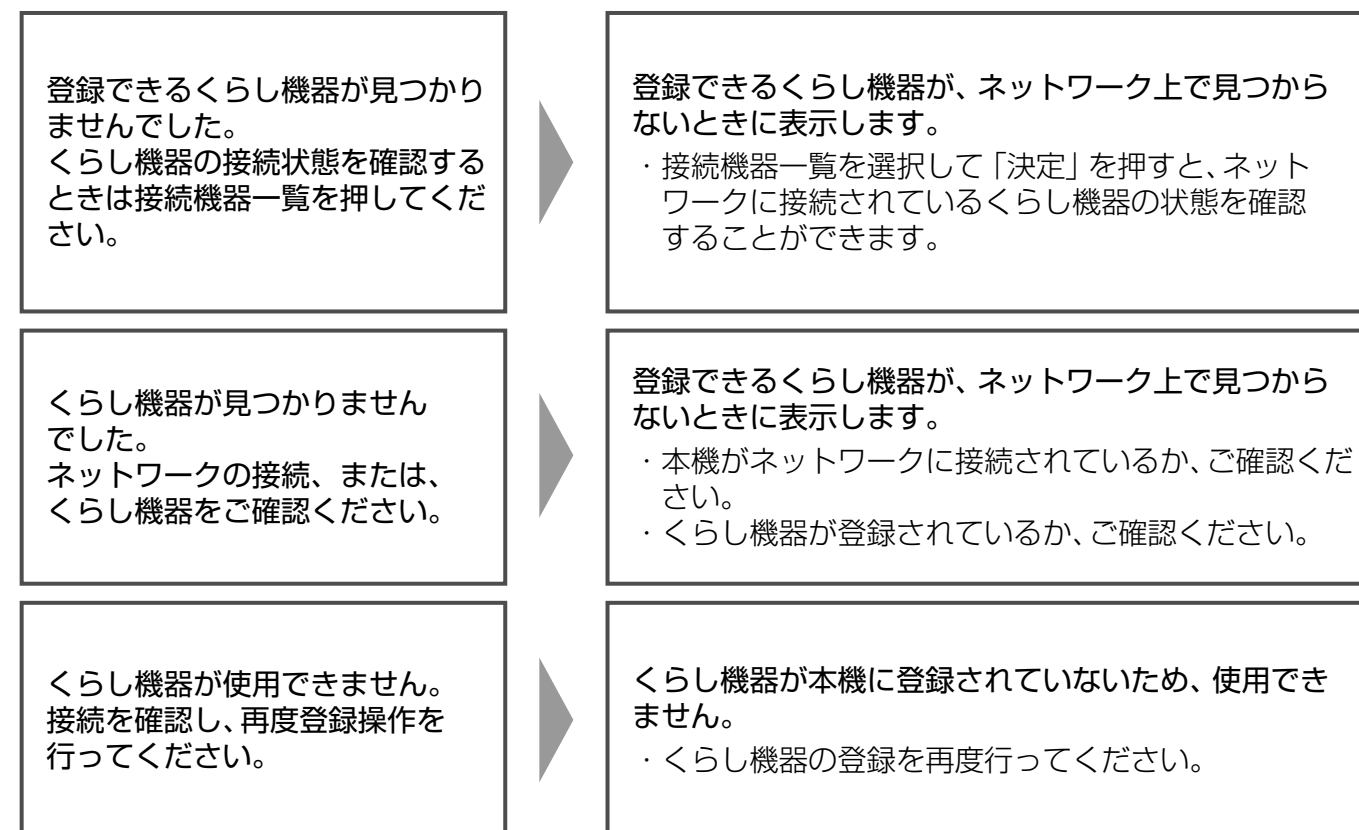
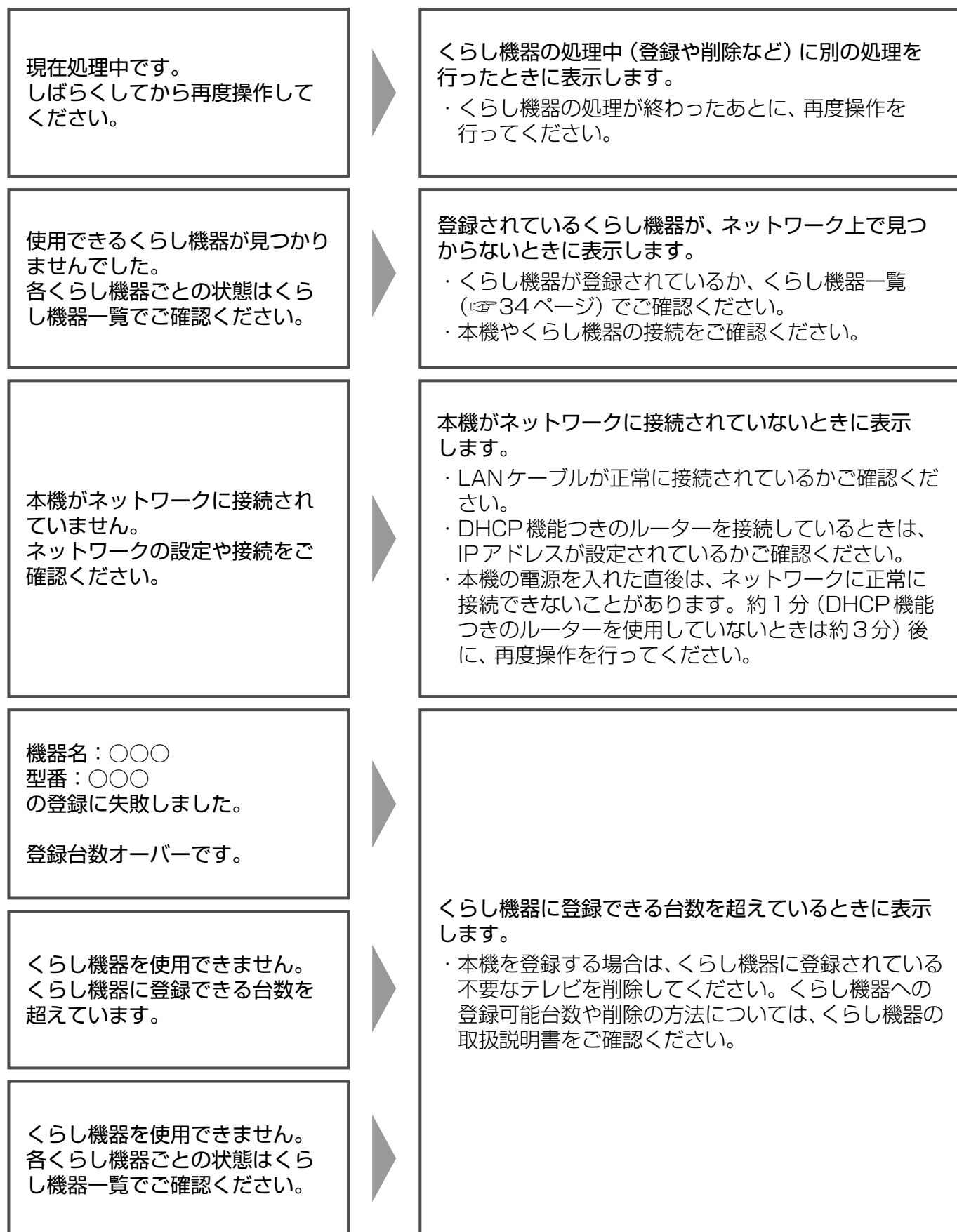


くらし機器からの通知を受ける

くらし機器を使う (メッセージ表示について)

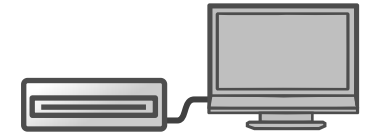
くらし機器を使えない、登録できないときは

- くらし機器の設定ができなかったり、登録できないときはメッセージが表示されます。メッセージに従って、接続機器や設定を確認してください。

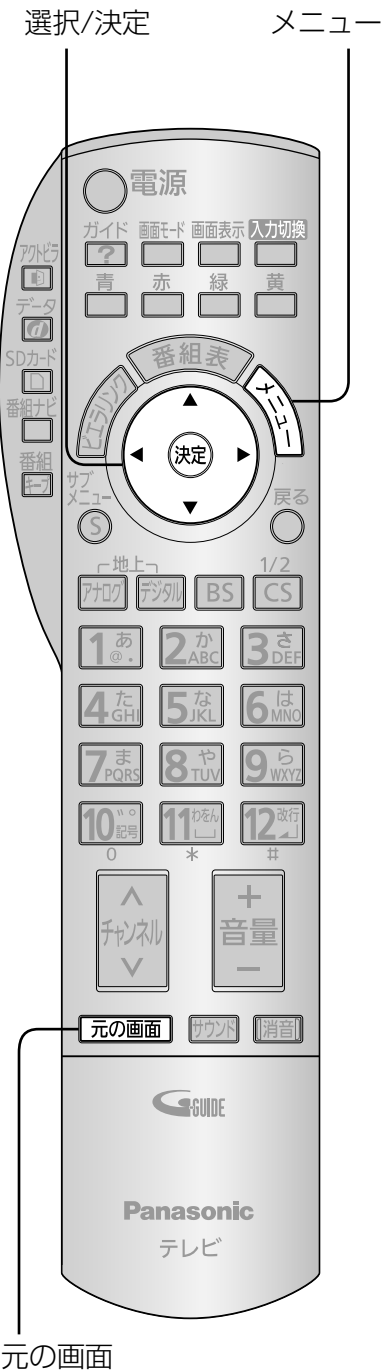


プリンターのタイプ変更

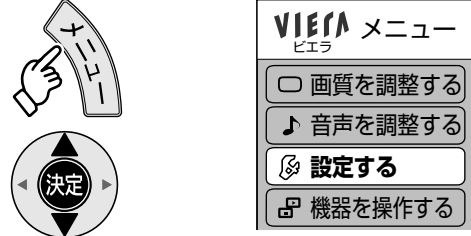
松下TV仕様のプリンターを使う場合に設定してください。



- ネットTV端末仕様 (印刷機能) に対応したプリンターをご使用の場合はタイプ「1」のままでお使いください。
- 松下TV仕様のプリンター (KX-PG1、KX-PG2など) をご使用の場合は、タイプを「2」に変更してお使いください。



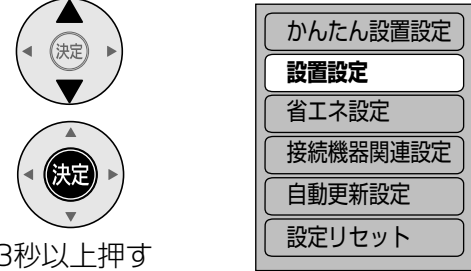
1 「メニュー」を押して、「設定する」を選び、「決定」を押す



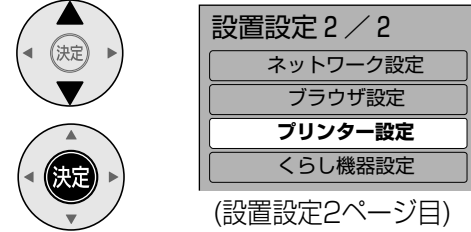
2 「初期設定」を選び、「決定」を押す



3 「設置設定」を選び、「決定」を押す



4 「プリンター設定」を選び、「決定」を押す

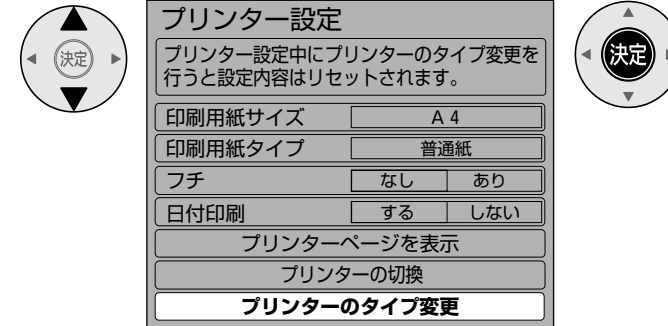


(設置設定2ページ目)

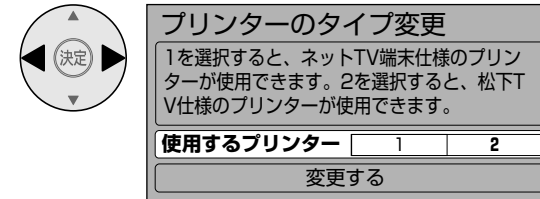
(右ページへ続く)

使用するプリンターのタイプを選ぶ

5 「プリンターのタイプ変更」を選び、「決定」を押す



6 使用するプリンターのタイプを選ぶ

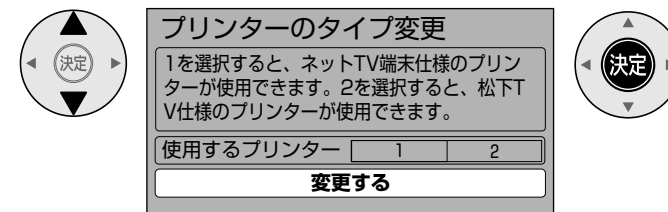


例：タイプ「2」を選ぶ

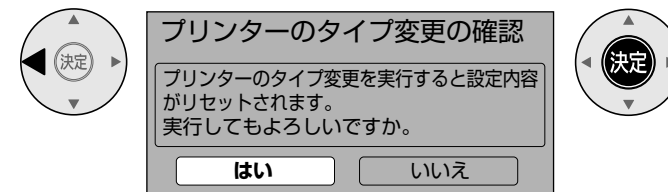
タイプ「1」：ネットTV端末仕様 (印刷機能) に対応した (工場出荷時) プリンターのと看

タイプ「2」：松下TV仕様のプリンターのと看

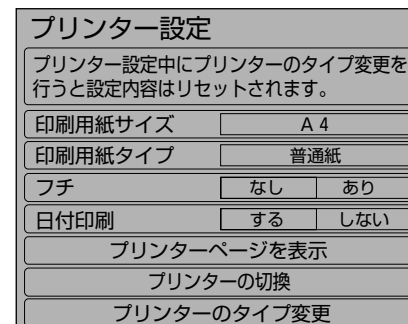
7 「変更する」を選び、「決定」を押す



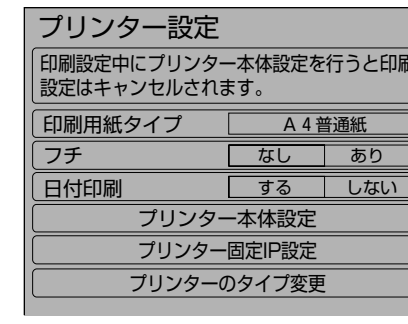
8 変更確認画面で「はい」を選び、「決定」を押す



■ 選んだプリンターのタイプにより「プリンター設定」画面が変わります。各画面でさらに、プリンターに合わせた設定をしてください



タイプ1のプリンター設定 (44ページへ)

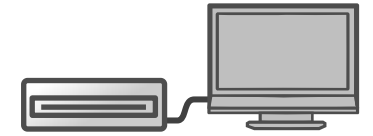


タイプ2のプリンター設定 (46ページへ)

(終わったら「元の画面」を押す)

プリンターの印刷設定

タイプ「1」：ネットTV 端末仕様 (印刷機能) に対応したプリンターの場合

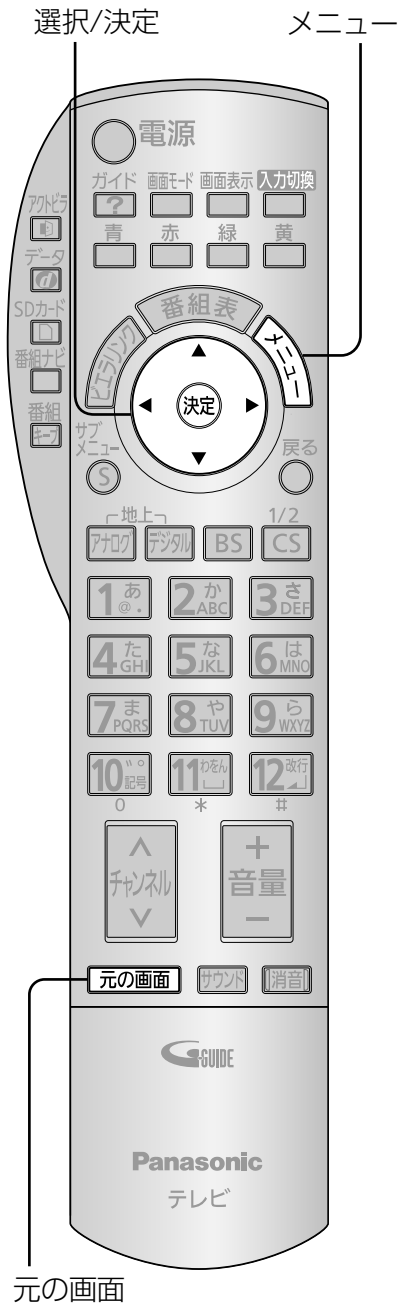


初めて印刷するとき

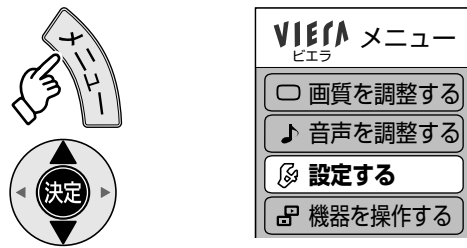
●プリンターの電源を入れて、右記の印刷設定をしてください。

(複数のプリンターを接続している場合、使いたいプリンターのみ電源を入れてください。通常使用するプリンターとして本機に記憶します。)

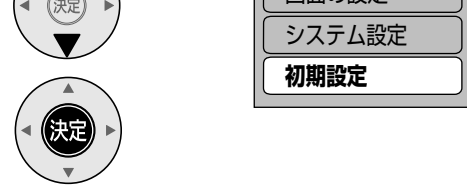
※同じプリンターで印刷する場合は、次回以降、上記の操作は不要です。



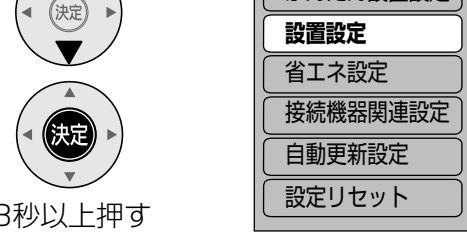
1 「メニュー」を押して、「設定する」を選び、「決定」を押す



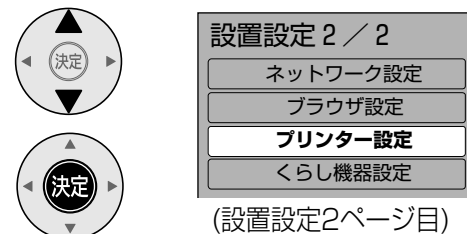
2 「初期設定」を選び、「決定」を押す



3 「設置設定」を選び、「決定」を押す



4 「プリンター設定」を選び、「決定」を押す



(設置設定2ページ目)

(右ページへ続く)

データ放送の情報や写真・アクティビラ・電子説明書のコンテンツ印刷などの基本設定をする

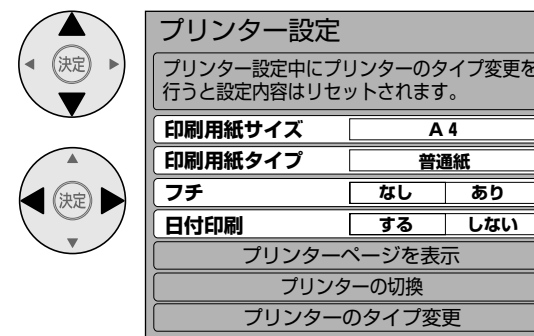
プリンター設定 (印刷設定)

印刷用紙サイズ
印刷用紙タイプ
フチ
日付印刷

必要に応じて詳細に設定したいとき
プリンター本体の情報を表示する

プリンターページを表示

5 項目を選び、設定する



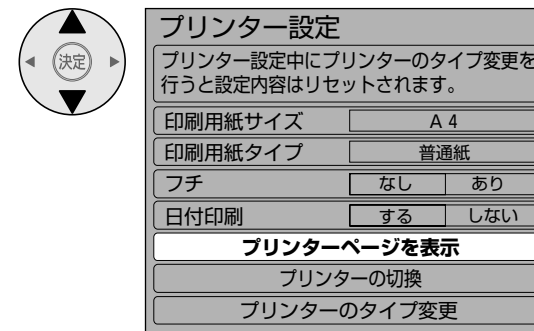
印刷用紙サイズ: 「A4」「L判」「ワイド判」「はがき」から選ぶ
印刷用紙タイプ: 「普通紙」「写真紙」「ファイン紙」「プリンター設定通り」から選ぶ
フチ: 「なし」「あり」を選ぶ
日付印刷 (撮影した日付): 「する」「しない」を選ぶ

お知らせ

●設定内容は各項目を選択することによって記憶されます。

(終わったら 元の画面 を押す)

5 「プリンターページを表示」を選び、「決定」を押す



以降はプリンターから送られてきた設定画面などを本機に表示します。設定や操作についてはプリンターの取扱説明書をご覧ください。

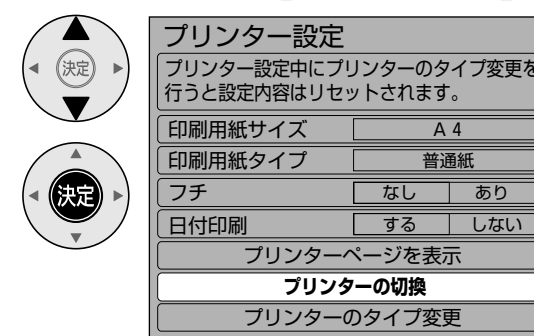
(終わったら 元の画面 を押す)

タイプ1の別プリンターを使いたいとき

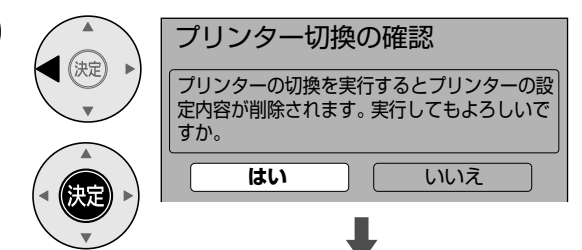
プリンターの切換

使いたいプリンターだけをネットワークに接続し、電源を入れた状態で、

5 「プリンターの切換」を選び、「決定」を押す



6 確認画面で「はい」を選び、「決定」を押す



プリンターを自動検索し、通常使用するプリンターとして設定します。

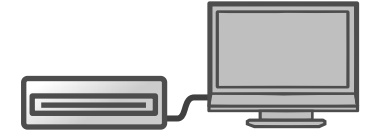
お知らせ

- プリンターを切り換えるときは、本機に設定したいプリンター以外のプリンターは、電源を切るか、ハブやブロードバンドルーターへのLANケーブルを外してください。
- 通常は本機の「IPアドレス自動取得」(20ページ)を「する」に設定してください。「しない」でご使用される場合は、本機およびプリンターのIPアドレスは、それぞれ手動で設定してください。

(終わったら 元の画面 を押す)

プリンターの印刷設定

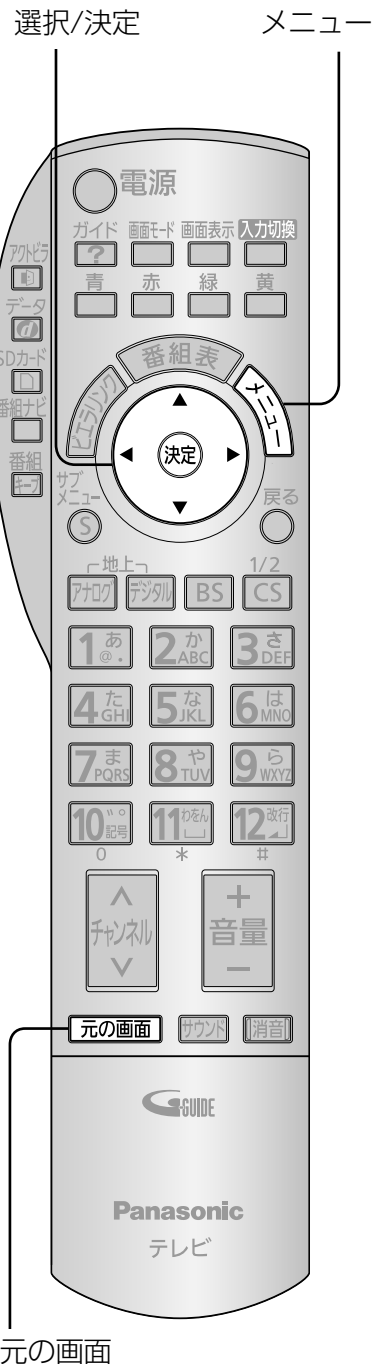
タイプ「2」：松下TV仕様のプリンターの場合



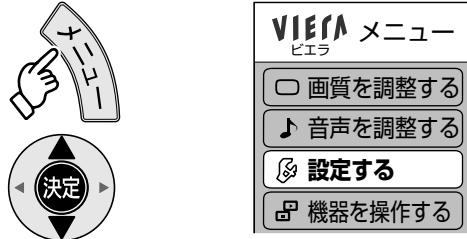
まず プリンターの電源を入れる

本機で認識できるプリンターはネットワーク中の1台のみです。複数台ある場合はテレビの電源「入」時または印刷開始時、最初に認識した1台のプリンターのみが操作できます。

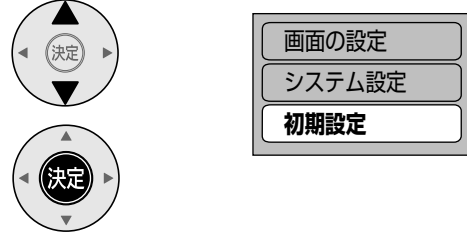
※電源を入れるたびに使用するプリンターを再認識します。



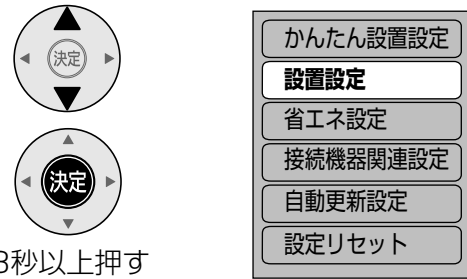
1 「メニュー」を押して、「設定する」を選び、「決定」を押す



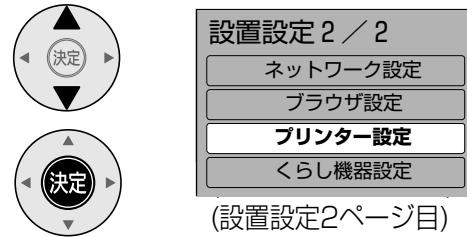
2 「初期設定」を選び、「決定」を押す



3 「設置設定」を選び、「決定」を押す



4 「プリンター設定」を選び、「決定」を押す



(右ページへ続く)

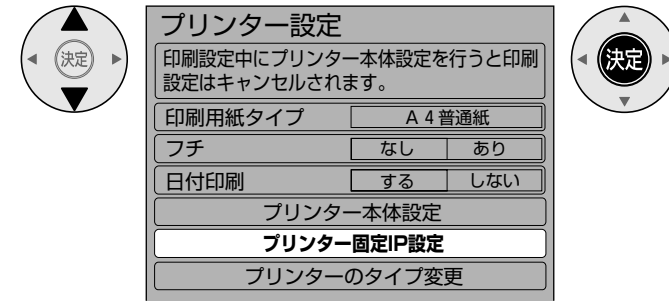
プリンターのIPアドレス設定
プリンター固定IP設定

データ放送の情報や写真・アクティバ・電子説明書のコンテンツ印刷などの基本設定をする
プリンター設定(印刷設定)
印刷用紙タイプ
フチ
日付印刷

必要に応じて詳細に設定したいとき
プリンター本体の情報を表示する
プリンター本体設定

5 ■ブロードバンドルーターでDHCPでのIP自動取得が使えるときは、プリンター本体を接続するだけで自動でネットワーク設定を行います。(特に設定は不要です)

■DHCPが使えない場合などで手動で設定するときは、「プリンター固定IP設定」を選び、「決定」を押す



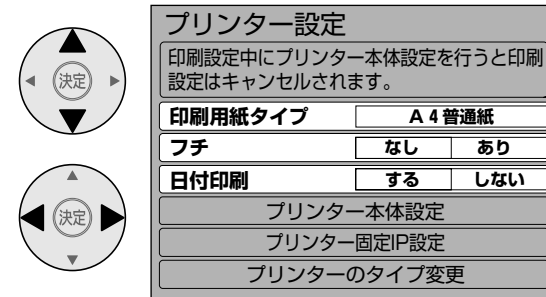
以降はプリンターから送られてきた設定画面を本機に表示します。
設定や操作についてはプリンターの取扱説明書をご覧ください。

お知らせ

- 設定のときは、本機に設定したいプリンター以外のプリンターは、電源を切るかハブやブロードバンドルーターへのLANケーブルを外してください。

(終わったら 元の画面 を押す)

5 項目を選び、設定する



印刷用紙「A4普通紙」「A4写真紙」「L判写真紙」タイプ：「IJ官製はがき」(インクジェット用)「プリンター設定通り」から選ぶ

フチ：「なし」「あり」を選ぶ

- 「シングル印刷」と「DPOF印刷」時のみ設定が有効です。
- ハイビジョンモード(16:9)で撮影された写真を「フチなし」で印刷すると左右の画像が切れます。

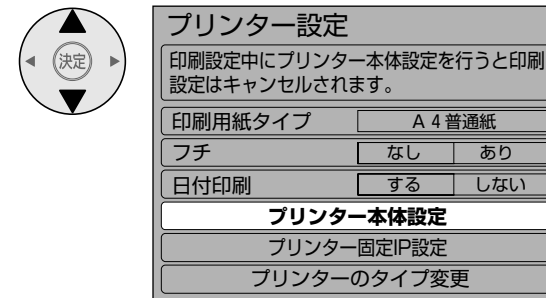
日付印刷(撮影した日付)：「する」「しない」を選ぶ

お知らせ

- 設定内容は各項目を選択するごとに記憶されます。

(終わったら 元の画面 を押す)

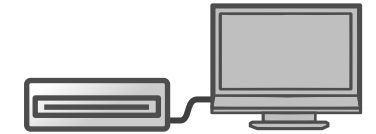
5 「プリンター本体設定」を選び、「決定」を押す



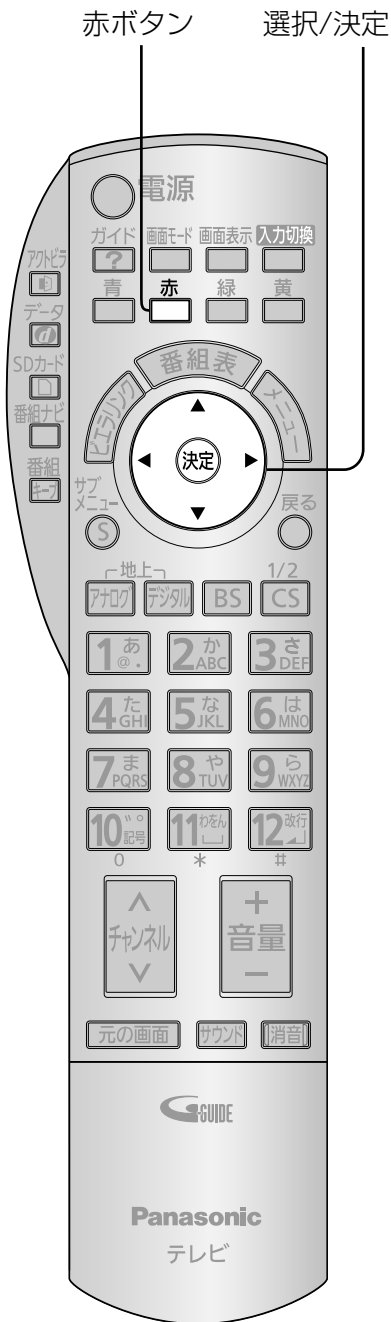
以降はプリンターから送られてきた設定画面などを本機に表示します。
設定や操作についてはプリンターの取扱説明書をご覧ください。

(終わったら 元の画面 を押す)

エスディー SDメモリーカードの 写真を印刷する



- 印刷するには本機に対応したプリンターの接続と設定が必要です。(P.40～47ページ)
- 画面に表示されていても写真のファイルによっては、印刷されない場合があります。



写真一覧から印刷する
シングル印刷
DPOF印刷

シングル表示から印刷する

ネットTV端末仕様(印刷機能)に対応したプリンターで印刷時のご注意

- 印刷の途中でLANケーブルが抜けたりして、プリンターの動作がおかしくなった場合は、いったんプリンターの電源を切り、再度入れ直してください。
- 印刷開始時に「プリンターが見つかりません」と表示された場合は、プリンターの電源を確認してから、再度、印刷開始してください。

1 写真一覧画面 (P.テレビ編50ページ) でプリントしたい写真を選ぶ



2 「赤」ボタンを押す



■ネットTV端末仕様(印刷機能)に対応したプリンターの場合 (P.右ページ手順3へ)

■松下TV仕様のプリンターの場合 印刷種別を選び、「決定」を押す



●選んだ写真を印刷します。

●DPOFプリント設定された内容で印刷します。
 ※標準印刷のみ可能 (P.右ページ手順3へ)

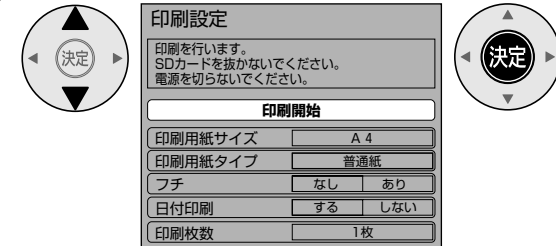
1 シングル表示画面 (P.テレビ編50ページ) で「赤」ボタンを押す



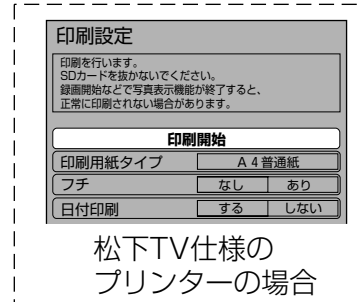
(P.右ページ手順3へ)

印刷開始

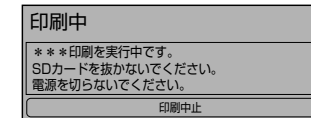
3 設定内容を確認し、「印刷開始」を選び、「決定」を押す



例:ネットTV端末仕様(印刷機能)に対応したプリンターの場合



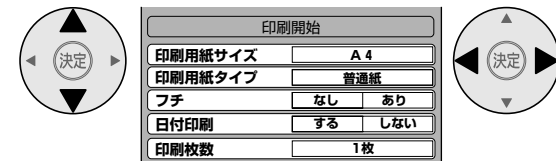
松下TV仕様のプリンターの場合



印刷が始まります。

■印刷設定を変更するとき

印刷を開始する前に、項目を選び、設定する



※設定内容の詳細は下記のページをご覧ください

- ネットTV端末仕様 (P.44ページ)
- 松下TV仕様 (P.46ページ)

- 設定内容は印刷開始すると記憶されます。(印刷枚数は除く)
- 印刷用紙タイプを「プリンター設定通り」にすると、プリンター側の設定によってはうまく印刷できない場合があります。
- 印刷枚数は1～9枚まで設定できます。

■印刷を止めるとき

- ①「印刷中」画面表示中に「決定」を押す
- ②印刷中止の確認画面で「はい」を選び、「決定」を押す

お知らせ

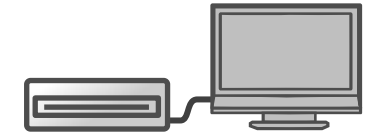
- 松下TV仕様のプリンターの場合、録画予約が始まると印刷は途中で終わる場合があります。
- 松下TV仕様のプリンターの場合、下記のボタンのいずれかを押すと、印刷が止まる場合がありますので不用意に押さないでください。
- ネットTV端末仕様(印刷機能)に対応したプリンターの場合、下記のボタンまたは「戻る」ボタンを押すと、画面表示が消えますが、印刷はそのまま継続されます。ただし、画面表示が消えた後は、テレビから印刷を止めることはできません。印刷を止める場合は、プリンター側で停止の操作をしてください。



お願い

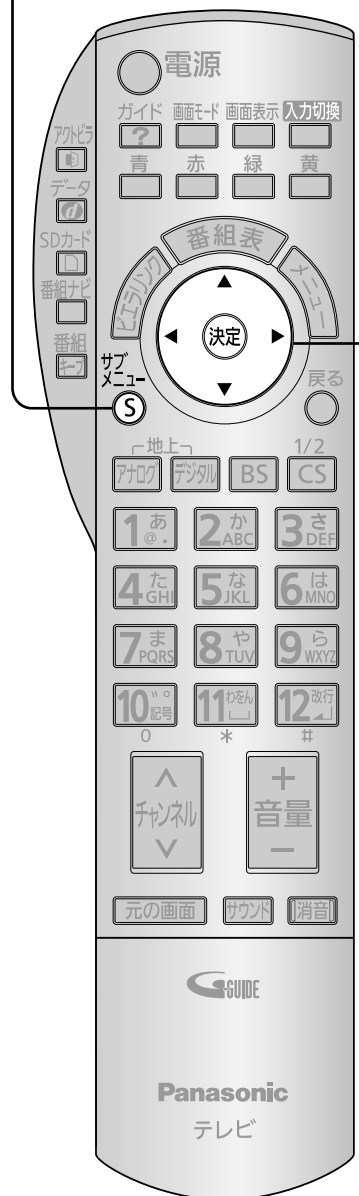
- 印刷中はSDメモリーカードを抜かないでください。

情報を印刷する(アクトビラ、データ放送、電子説明書)



●印刷するには本機に対応したプリンターの接続と設定が必要です。
(☞40～47ページ)

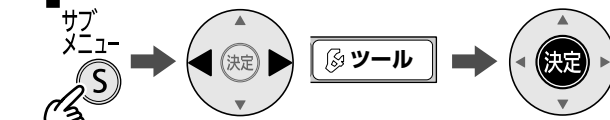
サブメニュー 選択/決定



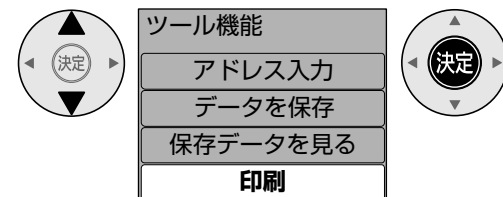
今、表示しているアクトビラの画面を印刷する

印刷

1 アクトビラが表示されているときに「サブメニュー」を押す



2 「印刷」を選び、「決定」を押す



(☞右ページ手順3につづく)

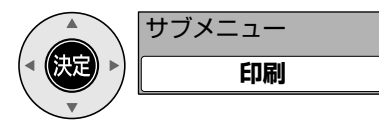
今、表示している電子説明書の画面を印刷する

印刷

1 電子説明書が表示されているときに「サブメニュー」を押す



2 「決定」を押す



(☞右ページ手順3につづく)

ネットTV端末仕様(印刷機能)に対応したプリンターで印刷時のご注意

- 印刷の途中でLANケーブルが抜けたりして、プリンターの動作がおかしくなった場合は、いったんプリンターの電源を切り、再度入れ直してください。
- 印刷開始時に「プリンターが見つかりません」と表示された場合は、プリンターの電源を確認してから、再度、印刷開始してください。

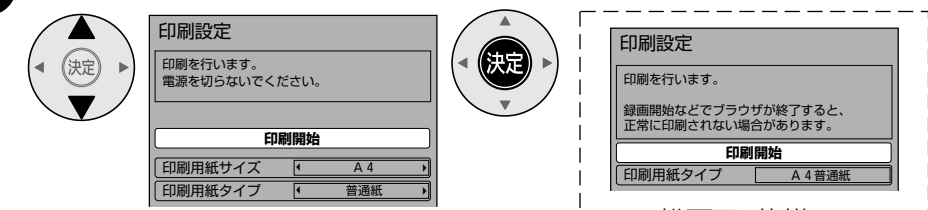
■アクトビラやデータ放送の画面の説明に従って情報を印刷する場合

アクトビラのコンテンツやデータ放送の番組によっては、印刷について表示される場合があります。そのときは、画面に表示される説明や手順に従って操作すると、情報を印刷できます。

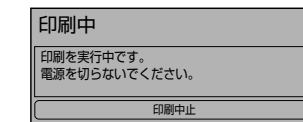
お知らせ

- アクトビラのコンテンツやデータ放送の番組が終了すると印刷を中止します。
- 常に「フチ」あり、「日付印刷」しないで印刷されます。

3 設定内容を確認し、「印刷開始」を選び、「決定」を押す



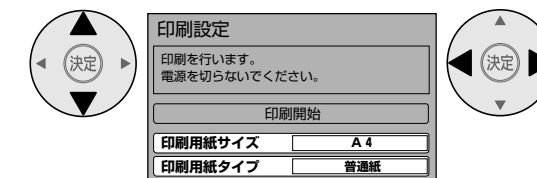
例:ネットTV端末仕様(印刷機能)に対応したプリンターの場合



印刷が始まります。

■印刷設定を変更するとき

印刷を開始する前に、項目を選び、設定する



※設定内容の詳細は下記のページをご覧ください

- ネットTV端末仕様 (☞44ページ)
- 松下TV仕様 (☞46ページ)

- 印刷設定画面には、プリンター設定(☞44、46ページ)で表示される項目のうち、設定できる項目のみが表示されます。
- 常に「フチ」あり、「日付印刷」しないで印刷されます。
- 設定内容は印刷開始すると記憶されます。
- 印刷用紙タイプを「プリンター設定通り」にすると、プリンター側の設定によってはうまく印刷できない場合があります。

■印刷を止めるとき

- ①「印刷中」画面表示中に「決定」を押す
- ②印刷中止の確認画面で「はい」を選び、「決定」を押す

お知らせ

- 松下TV仕様のプリンターの場合、録画予約が始まると印刷は途中で終わる場合があります。
- 松下TV仕様のプリンターの場合、下記のボタンのいずれかを押し、印刷が止まる場合がありますので不用意に押さないでください。
- ネットTV端末仕様(印刷機能)に対応したプリンターの場合、下記のボタンまたは「戻る」ボタンを押すと、画面表示が消えますが、印刷はそのまま継続されます。ただし、画面表示が消えた後は、テレビから印刷を止めることはできません。印刷を止める場合は、プリンター側で停止の操作をしてください。



総合接続図 (アクトビラ・くらし機器・プリンター)

接続できる機器をすべて接続したときの参考図です。
使用する機能と、接続する環境に合わせて、機器を接続してください。

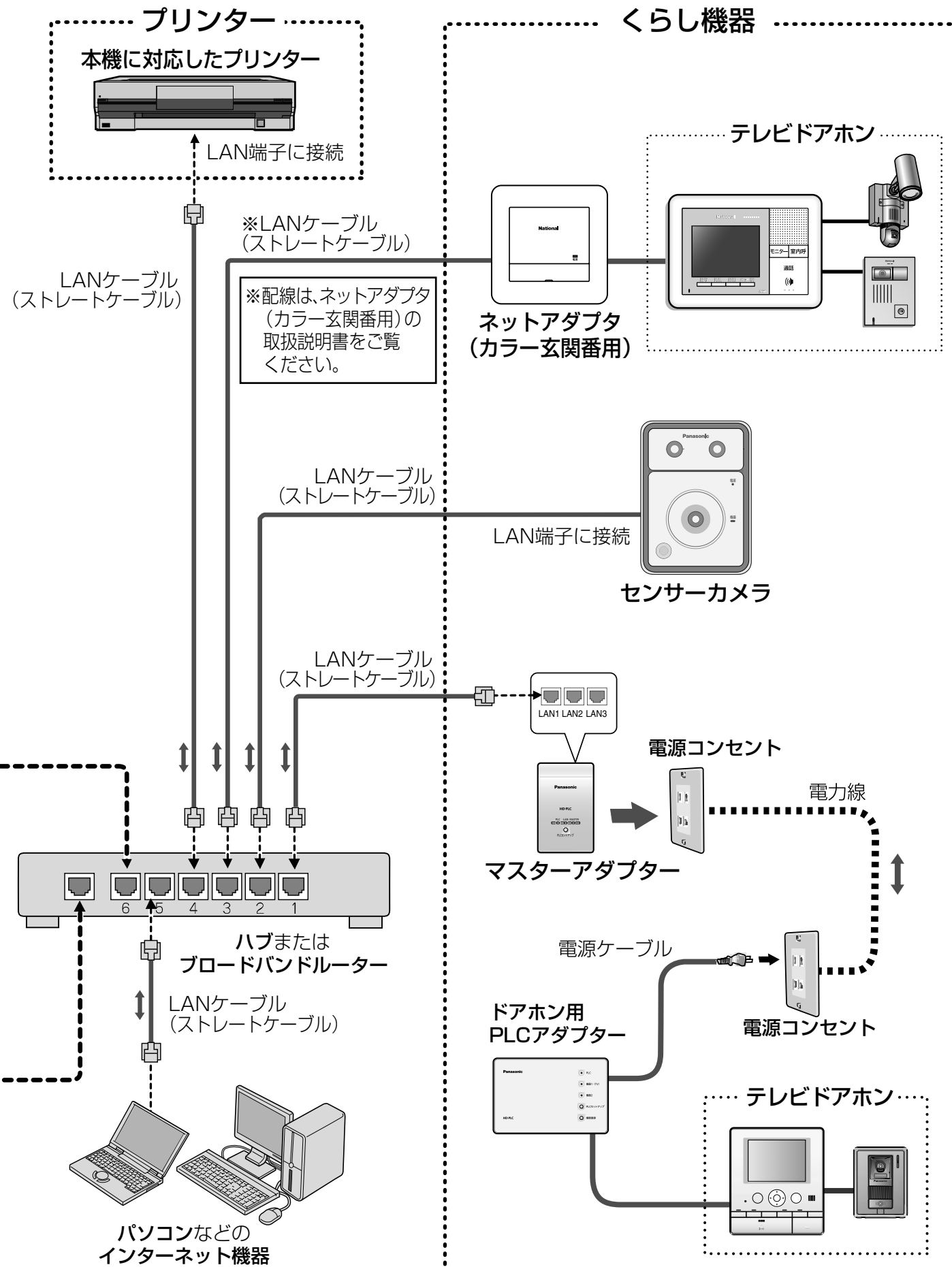
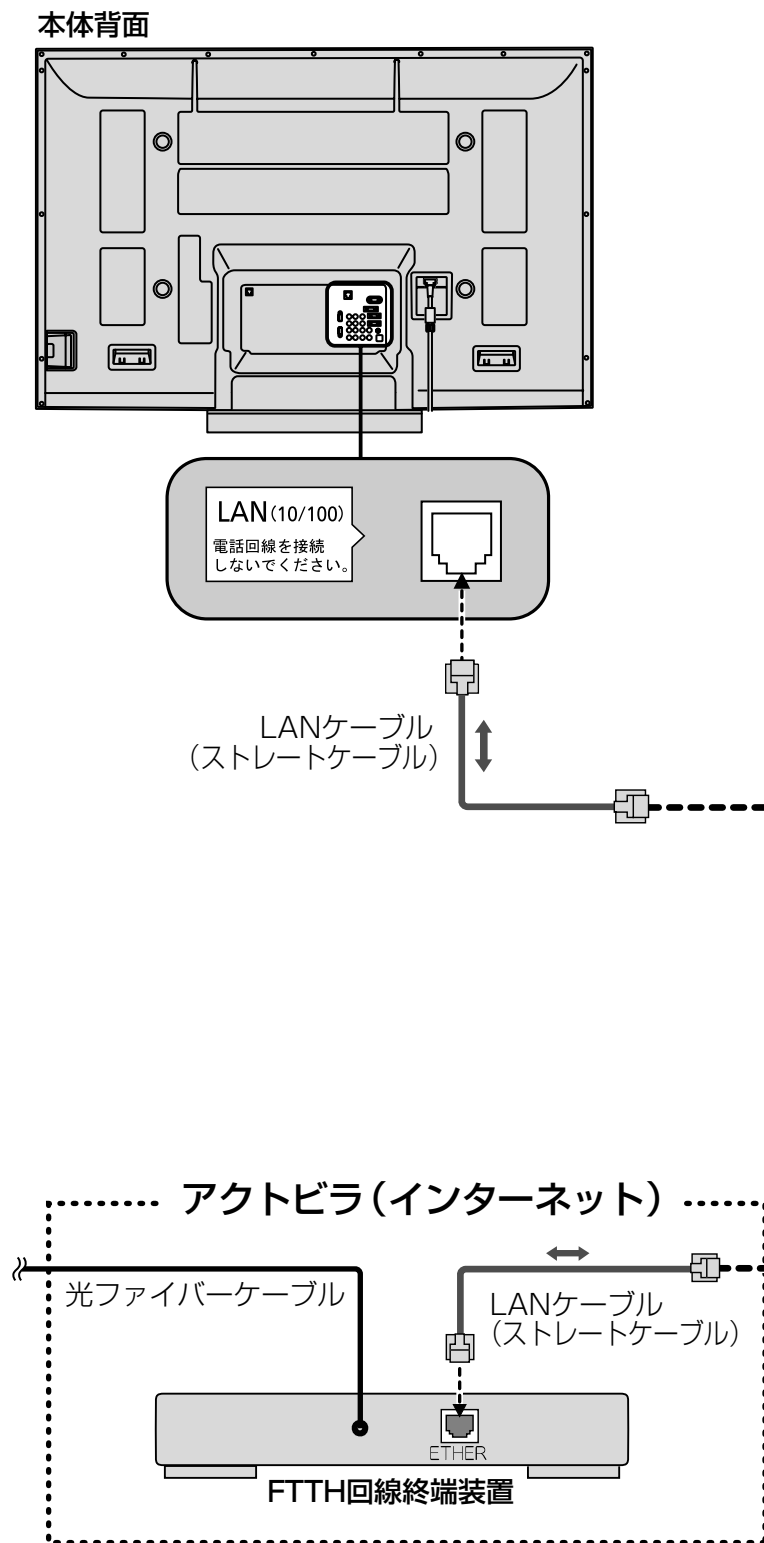
お知らせ

- 本機に接続した DHCP での IP 自動取得が使えるブロードバンドルーターの電源を一度切ると、電源を再び入れても、各機器間の通信ができなくなることがあります。また、ブロードバンドルーターの電源を一度切ると、各機器に割り当てられる IP アドレスが停止して、各機器間の通信ができなくなることがあります。本機のご使用中は、ハブまたはブロードバンドルーターの電源を切らないでください。
- 本機に、DHCP での IP 自動取得が使えないハブを経由して、各機器を接続しているとき、本機の電源を「入」にした直後は、各機器との通信に失敗することがあります。時間をおいて(約 10 分間)再度試してください。
- 本機ではインターネット (LAN) 接続機器などの設定はできません。パソコンなどでの設定が必要な場合があります。
- お使いのインターネット (LAN) 接続機器や、接続するくらし機器、プリンターの取扱説明書もあわせてご覧ください。
- 本機には LAN ケーブルは付属していません。
- FTTH 回線終端装置にブロードバンドルーター機能があるときはハブ、ブロードバンドルーター機能がないときはブロードバンドルーターを接続してください。
- LAN ケーブルは、本機と接続機器の距離を考慮し、長さに余裕があるものを選んでください。
- ネットアダプタ (カラー玄関番用) を接続するときは、必ずブロードバンドルーターを接続するか、ブロードバンドルーター機能付きの FTTH 回線終端装置を使用してください。

光ファイバー (FTTH) での接続例

※CATV、ADSLの接続例は、19ページを参照ください。

- くらし安心ホームパネル(ライフニシティシステム)との接続については、31ページを参照ください。



メッセージ表示一覧



- ネットワーク設定の接続テストなどでの、主なメッセージとその時の確認項目は、下記の通りです。
- 下記のメッセージが出た場合は、本機とブロードバンドルーターまでの間で問題が発生しています。

メッセージ(エラーコード)	内容
接続できませんでした。 LANケーブルの接続を確認してください。 (C200)	ハブをお使いの場合は、ハブのLinkランプが点灯しているか確認し、消えている場合はケーブルが正しく接続されていない、又はケーブル間違いなど*を確認してください。
IPアドレスが設定されていません。 本機の「ネットワーク設定」をご確認ください。 (C201)	ネットワーク設定でIPアドレスが「---.---.---.---」になっていませんか。 IPアドレス、ゲートウェイアドレス、サブネットマスクを設定してください。(必要に応じて、アドレスの自動取得を選択してください)
IPアドレスが取得できませんでした。 ルーターとの接続や設定をご確認ください。 (C203)	ハブをお使いの場合は、ハブ~ルーター間の接続をご確認ください。ルーターにつなぐ側のハブのポートはUPLINKにつないでください。 またハブのLinkランプが点灯しているか確認し、消えている場合はケーブルが正しく接続されていない、又はケーブル間違いなど*を確認してください。 上記で問題がなければルーター等のDHCPが動作していないことが考えられます。ルーターの設定や動作をご確認ください。一旦、ルーターのリセットをおこなってください。
IPアドレスの重複を検出しました。 設定をご確認ください。(C204)	本機と同じIPアドレスが他の機器に使われています。 他のパソコンや、本機、ルーターのIPアドレスをご確認の上、重複のないように再設定してください。
接続テストを実行できませんでした。(C205)	一度、本機の主電源(本体前面の押しボタン)を切って入れなおして、再度実行してください。それでも症状が改善しない場合、お買上げの販売店にご相談ください。
アドレスが正しく設定されませんでした。(C206)	
接続テストに失敗しました。 ゲートウェイが応答しません。 ルーターとの接続や設定をご確認ください。 (C207)	ハブ~ルーター間の接続をご確認ください。本機とルーター間にハブを使用する場合、ルーターにつなぐ側のハブのポートはUPLINKにつないでください。 ハブのUPLINKポートのLinkランプが点灯しているか確認し、消えている場合はケーブルが正しく接続されていない、又はケーブル間違いなど*を確認してください。 ネットワーク設定でのIPアドレス、ゲートウェイアドレス、サブネットマスクをご確認ください。 無線LANを使用の場合、通信設定をご確認ください。 「ルーターとの相性、検証データ」の最新情報は、当社ホームページ上でご紹介しています。 http://panasonic.jp/support/actvila/

*ケーブル間違いなどの具体例：LANコネクタの接触不良、LANケーブル以外のケーブルの使用、クロスケーブルとストレートケーブルの違い。

- 通信時の主なメッセージと内容は、下記の通りです。
アクティバ接続やデータ放送からお好みページを使った場合に表示されることがあります。

メッセージ(エラーコード)	内容
無効なURLが指定されました。(B015)	アドレス(URL)に禁止された文字が使用されています。 正しいアドレス(URL)を入力してください。
サーバーが見つかりません。(B019)	アドレス(URL)が間違っていないですか。 正しいアドレスを入力してください。 ブラウザ設定やブロードバンドルーターなどの設定を確認してください。 本体および接続機器の電源を入れ直すことにより解決することがあります。
サーバーへの接続に失敗しました。 (B020)	サーバーが混みあっているため接続ができないか、サーバー側のサービスが停止されている可能性があります。しばらく待ってから再度実行してください。 まったくホームページに接続できない場合は、ブラウザ設定やブロードバンドルーターなどの設定を確認してください。
サーバーとの通信に失敗しました。 (B021)	通信がタイムアウトしました。サーバーへのアクセスが集中しているとおもわれます。しばらく待って再度実行してください。
日付情報がありません。 リモコンで今日の日付を設定してください。 決定ボタンを押してください。(B022)	衛星アンテナを接続されていない場合などに、表示されることがあります。この場合は、メッセージに従って本日の日付を入力してください。
認証に失敗しました。(B401)	回線業者やプロバイダーからのIDやパスワードを、ブロードバンドルーターやモデムの取扱説明書にしたがって、正しく設定してください。
指定されたページが見つかりませんでした。 (B404)	正しいアドレス(URL)を入力してください。
接続サイト先の証明書の検証で問題がありました。接続先の安全性が確認できませんが接続しますか? サイト名：○○○○	接続先サイトが安全かどうかの確認ができませんでした。このまま接続することもできますが、接続しないことをおすすめします。しばらく待って再度実行すると、接続先の安全性が確認できる場合もあります。

- 当社のホームページで最新の状況をご紹介します。
<http://panasonic.jp/support/actvila/> (2007年12月現在)

ブロードバンド環境(ADSLモデムやブロードバンドルーター)のトラブル解決のヒント

- ADSLモデムやブロードバンドルーターの電源を入れなおしてください。
- ADSLモデムの状態を示す表示ランプを確認して、ADSL回線がつながっているかご確認ください。
※表示ランプの名称はADSLモデムによって異なりますので、機器の取扱説明書をご覧ください。
(例：【ADSL】【リンク】【Link】【LINE】【PPP】等)
- ホームテレホン、ビジネスフォン、FAX、電話線付きのガスメーターなどをお使いの場合は、回線業者やプロバイダーなどにご相談ください。
- ADSLモデムのPPPoAの設定やブロードバンドルーターのPPPoEの設定内容を確認してください。
ID、パスワード、DNSの設定等をご確認ください。(ADSLモデム、ブロードバンドルーター等の取扱説明書を参照)
- その他、ADSL回線のトラブルは、回線業者やプロバイダーにご相談ください。
(回線業者やプロバイダーの説明書をご覧ください)



Q	A
インターネットに接続できる環境であれば、どんな環境でも設置・接続ができますか。	ADSL や FTTH、CATV などの常時接続での使用に限ります。また、常時接続プランをご使用でない場合には、接続プランの変更等が必要です。
CATV や FTTH (光ファイバー) のブロードバンドサービスでも「アクトビラ」は使えますか。	一部の CATV、FTTH では動作検証済みです。ブロードバンドルーターの使用が許可されているかご確認ください。当社のホームページに最新データを掲示しております。(☎55 ページ)
現在 ISDN 回線ですが、ADSL は使えますか。	ISDN 回線を通常の電話回線にもどして ADSL を導入する必要がありますので電話会社と回線業者にご相談ください。
テレビとルーターが離れた場所にあるのですが、どうすればよいのですか。	LAN ケーブルの配線ができない場合は無線 LAN の導入を検討してください。
パソコンと同時に使えますか。	パソコンを 2 台接続するのと同じこととなりますので、ルーターなどで分配されていれば、お使いいただけます。(☎18、19、52、53 ページ)
電話回線によるダイヤルアップ接続でアクトビラを楽しめますか？	使えません。アクトビラは、ブロードバンド環境を前提にしたサービスになっています。
アクトビラにはどのようなサービスがあるのですか。	テレビ番組やその関連情報などテレビをもっと楽しむための情報や、話題の商品/映画/音楽/ランキングなどのトレンド情報、ニュース/天気/株価といった情報サービスがあります。
アクトビラに料金はかかりますか。	アクトビラのご利用には料金はかかりません。ただし、一部有料のサービスもあります。また、ADSL や FTTH などの回線使用料やプロバイダーとの契約・使用料は別途必要です。
アクトビラのコンテンツをパソコンで見るとはできますか。	基本的にはアクトビラ対応テレビでしか見ることはできません。パソコンではアクトビラを見ることはできません。
アクトビラの機能で一般のホームページを見ることはできますか。	見ることは可能ですがおすすめできません。テレビ向けに作成されていないので、文字が読みにくかったり、内容が表示できない場合や予期しない情報・有害情報を含む場合があります。
アクトビラは、一般の WEB サイトとどう違うのですか。	アクトビラは一般の WEB サイトとは異なり、本機の機能を用いて操作・閲覧できるように構成され、リビングでの利用に配慮して運営されるサイトです。

Q	A
アクトビラで使用する個人情報保護の方法は。	インターネットで広く採用されている暗号化方式である SSL に対応しています。
アクトビラで E メールは使えますか。	インターネットの E メール (電子メール) については、本機単独では使用できません。
ペアレンタルロック (視聴制限) のような機能はありますか。	URL 入力による一般の WEB サイトの閲覧を暗証番号で制限する機能があります。(☎7 ページ)
一般の WEB サイトを見ているとき、画面のスクロールはどうするのですか。	リモコンのカーソルキー「上、下、左、右」で画面をスクロールさせます。ただし、パソコンのようななめらかなスクロールはできません。正しく表示されない場合もあります。
表計算やワープロのソフトは使えるのですか。	ご利用いただけません。
アクトビラに PPPoE の機能はありますか。	本機にはありません。ルーターで PPPoE の機能をお使いください。
ストリーミングには対応していますか。	本機は対応していません。
デジタル放送のデータ放送とはどう違うのですか。	デジタル放送のデータ放送サービスは放送電波でデータが送られ、返信は電話回線を使用します。アクトビラは受信・送信ともにブロードバンド環境を使用します。

● 当社のホームページで最新の情報をご紹介します。
<http://panasonic.jp/support/actvila/> (2007年12月現在)

用語解説



エーディーエスエル ADSL	電話線を使ったブロードバンド接続方式の一種です。回線業者、プロバイダーとの契約が必要です。
エーディーエスエル ADSL モデム	本機やパソコンなどを、ADSL 回線などと接続する機能を持った機器です。ブロードバンドルーター機能があるものものとないものがあります。
ディーエッチシーピー DHCP	サーバーやブロードバンドルーターが、IP アドレスなどを本機に自動的に割り当てる仕組みのことです。
アイピー IP アドレス	アクトビラ TV など、インターネットに接続するネットワーク機器を特定する番号です。家庭では、ブロードバンドルーターなどの DHCP 機能で自動的に割り当てるのが一般的です。(例: 192.168.0.87)
マ ッ ク MAC アドレス	ネットワークに接続されている機器を識別するためのアドレスで、ハードウェアアドレスなどと呼ばれることもあります。
PLC	家庭内の電力線を使って情報を送受信する機能です。インターネットに接続するためには、別途プロバイダーとの契約やモデム・ルーターなどの機器が必要です。
ユーアールエル アドレス(URL)	インターネット上のページを指定するときに使う名前です。(例: http://panasonic.jp/)
お好みページ	お気に入りのページのアドレス(URL)を登録する機能です。登録すると、URL を入力せずにページを見ることができます。
ゲートウェイアドレス	インターネットへのアクセスで経由すべき機器の IP アドレス。通常はブロードバンドルーターの IP アドレスを言います。(例: 192.168.0.1)
サブネットマスク	ネットワークを効率的に使うために、ブロードバンドルーターにつなぐ機器の IP アドレスを絞り込むための数字です。(例: 255.255.255.0)
ストレートケーブル	LAN ケーブルの一つで、両端のコネクターの同じピンどうしを接続したケーブルです。本機とルーター間や、本機とハブ間には、このストレートケーブルを使用します。(対語: クロスケーブル)
スプリッター	電話回線のネットワーク用の信号と電話用の信号をわける機器です。
ディレクトリ	SD メモリーカード全体を書庫に例えると、ディレクトリは引き出しや、引き出しの中の箱に相当します。ディレクトリの中に更にディレクトリを作ることができます。
全角・半角	全角/半角は文字の大きさです。漢字、かな、カナは必ず全角になります。英数字は、全角とその半分の幅の半角の 2 種類の大きさがあります。文字の入力時に全角または半角の指定のある場合は、ご注意ください。
ハイパーリンク	ページの中のデータに、別のページや画像データなどのアドレスが埋め込まれていること。元ページでの選択実行により、別のページへの移動や画像データの表示ができます。

ハブ	複数の機器をネットワークに接続するための機器です。
プロキシサーバー	ブラウザの代わりに目的のサーバーにアクセスし、ブラウザにデータを送る中継サーバーのこと。プロバイダーからプロキシサーバーのアドレスを指定された場合のみ設定が必要です。
プライマリ DNS / セカンダリ DNS	インターネット上で名前と IP アドレスを対応させる電話帳のような機能を持ったサーバーです。本機は、このサーバーの IP アドレスを 2 つまで登録することができます。
ブラウザ	インターネット上にあるページを表示するためのソフトウェアです。本機には、アクトビラ用のブラウザがあらかじめ入っています。
ブロードバンド	ご家庭でいつでもインターネットを楽しめる、光ファイバー (FTTH) などのインターネット接続環境です。電話モデムを使用するのに比べて、高速なアクセスが可能です。
ブロードバンドルーター	複数台の機器を同時にインターネットに接続するためのネットワーク機器です。ルーターの接続や設定についての詳細は、ブロードバンドルーターの取扱説明書をご覧ください。
プロバイダー	ケーブルや電話回線に接続した機器をインターネットに接続するサービスをしている会社の総称です。
ポータルサイト	「アクトビラ」ボタンを押したときに最初に表示されるホームページのことです。(ポータルとは玄関・入口の意味です)

ブラウザ仕様

記 述 言 語	HTML4.0 準拠
ス タ イ ル シ ー ト 規 格	CSS1/CSS2 (Subset)
動 作 記 述 言 語	JavaScript 1.5/ECMAScript (ECMA-262)
セ キ ュ ア 通 信	SSL2.0/SSL3.0/TLS 1.0
C o o k i e	バージョン 0
モ ノ メ デ ィ ア (写 真)	JPEG、PNG、GIF
音 声 (モ ノ ラ ル で 再 生)	MS-Windows 標準 WAV 形式、MPEG2-AAC (ARIB STD-B14 第 3 編 準拠)、受信機内蔵音
ブ ラ グ イ ン	なし
文 字 入 力	画面キーボード方式、携帯電話 (リモコン) 方式
外 部 入 出 力	SD メモリーカード
画 面 解 像 度	800 × 450
カ ラ ー モ デ ル	フルカラー